

2026

AOMORI

青の煌めきあおもり国スポ



公式マスコット
「アップリート君」

第80回国民スポーツ大会
バレーボール競技会

ビーチバレーボール種目

会 期 9.3^④ - 6^⑤

会 場 サンセットビーチあさむし特設会場

2026 AOMORI

第80回国民スポーツ大会

The 80th JAPAN GAMES

国民スポーツ大会（国スポ）は、都道府県対抗で毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。本県での開催は、前回のあすなろ国体[※]以来49年ぶりであり、前回同様、冬季大会と本大会を同一県で開催する「完全国スポ」です。

※ 2024年から「国民体育大会」の名称が「国民スポーツ大会」に変わりました。

あすなろ国体とは？

昭和52年、青森県で国体史上初となる完全国体（冬・夏・秋と3季にわたり行われる大会を同一県で実施した国体）として、第32回国民体育大会（あすなろ国体）が県内各地で華々しく開催され、本県は天皇杯を獲得しました。



大会愛称

青の煌めき^{きら}あおもり国スポ

青い空、青い海や湖、青い山並みなど美しく豊かな自然に恵まれた青森県で、あおもり国スポに参加する全ての人々が、交流を深め、感動を創出し、いきいきと煌めくような大会を目指します。

スローガン

翔けろ未来へ縄文の風に乗って

縄文時代の遺跡が数多く存在する青森から、新たな歴史と感動を全国に向けて発信し、未来につなげていきたいという願いを込めています。

イメージソング「翔けろ未来へ」



作詞：井元 仁江
作曲：T. Mikami
編曲：多田 慎也、島田 尚
歌唱：りんご娘
（ピンクレディ、
スターキングデリシャス、
はつ恋ぐりん、金星）

ダンス「青の煌めき^{きら}ダンス」



イメージソング「翔けろ未来へ」にあわせ、振付けに青森県を表現するポーズやねぶたの跳人の動き、手話による表現などを盛り込んだ、青森らしいユニバーサルデザインダンスです。

公式マスコット



「アップリート君」

特徴ある県の形と、ハチマキの中央にある「りんご」で青森県を表現しています。

LINEスタンプも販売！



最新情報は公式アプリ・HP・SNSで！

公式アプリ



Download on the
App Store

GET IT ON
Google Play

Q あおもり国スポ

検索

今すぐ無料ダウンロード！

公式HP



X



Instagram



YouTube



目 次

■あいさつ

公益財団法人 日本スポーツ協会会長

遠 藤 利 明

文部科学大臣 松 本 洋 平

公益財団法人 日本バレーボール協会会長

川 合 俊 一

■歓迎のことば

青森県知事 宮 下 宗一郎

青森市長 西 秀 記

青森県バレーボール協会会長

大 瀬 良 一

■規程

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

■役員名簿

大会役員

競技会役員

競技役員等

■総則

■バレーボール競技実施要項

■表彰式

■競技

競技日程及び諸会議日程

トーナメント表

組合せ表

ビーチバレーボール競技の見方

都道府県別参加人数一覧表

参加選手・監督一覧表

バレーボール競技成績採点方法

男女総合(天皇杯得点)成績一覧表

女子総合(皇后杯得点)成績一覧表

過去の成績一覧表「栄光のあと」

■会場案内図

■その他

広告

25

26

27

28

30

33

34

36

37

38

39

44

45

1

2

3

4

5

6

7

8

9

13

15

17

18



あ い さ つ

公益財団法人日本スポーツ協会

会 長 遠 藤 利 明

はじめに、本年7月28日に発生した令和8年熊本地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、同地震及び昨年12月8日に発生した青森県東方沖地震により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げ、一日も早い復興と皆様のご健康を心からお祈りいたします。

第80回国民スポーツ大会は、本年1月から2月に行われた冬季大会と併せ、「完全国スポ」として開催いたします。

第71回岩手大会以来、10年ぶりとなる「完全国スポ」を締めくくる本大会が、縄文の時代から育まれてきた歴史と文化を有し、豊かな風土に恵まれた本州最北の地、ここ青森県において開催されますことは、誠に意義深いことでもあります。

本年は、第25回オリンピック冬季競技大会（ミラノ・コルティナ）、サッカーFIFA ワールドカップ2026、第20回アジア競技大会（愛知・名古屋）などの大規模な国際総合競技大会が開催され、多くのアスリートの目覚ましい活躍が、私たちに大きな勇気を届けています。

本大会が「翔ける未来へ縄文の風に乗って」というスローガンの通り、出場するアスリートの皆様にとって、世界へ羽ばたく契機となることを切に願っています。

さて、日本スポーツ協会では、「有識者会議」からの提言に基づき、令和7年7月、改革を具体的に進める組織として、「国スポ改革タスクフォース」を設置しました。

今後、現状と課題を分析し、国民スポーツ大会が競技性・祝祭性・社会性・文化性を掛け合わせた、「トップアスリートと地域スポーツの好循環 ～人と地域の未来を創る～」という理念を具現化できる大会となるよう、検討を進めているところです。

結びに、地震からの復旧に取り組みながら、本大会の開催にあたり諸準備にご尽力いただきました 青森県をはじめ、関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あ い さ つ

文 部 科 学 大 臣
松 本 洋 平

はじめに、令和8年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された全ての方々に心からお見舞い申し上げます。

文部科学省としては、被災された熊本県をはじめとする自治体への支援に全力を挙げて取り組んでまいります。

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ青森県において昭和100年記念 第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

青森県は、世界自然遺産の「白神山地」、四季折々の表情を見せる「八甲田山」や「岩木山」など豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「北海道・北東北の縄文遺跡群」や重要無形民俗文化財である「青森のねぶた」など、自然と文化が息づく県です。

昭和52年のあすなろ国体以来49年ぶりの青森県での開催となり、「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

本大会は、史上初となる総合開会式・閉会式の屋内開催に加え、大会公式アプリによる競技情報や結果速報の提供、デジタルチケットの活用などデジタル技術の活用により、選手と観客双方に配慮した大会運営となっています。「青の煌めきあおもり国スポ」が、国民に夢と感動を与え、青森県の魅力発信と活性化につながる大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や青森県民の皆さんとの交流を通じて、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は、愛知・名古屋において、第20回アジア競技大会、第5回アジアパラ競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう、関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「青の煌めきあおもり国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元青森県、会場となる各市町村をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶いたします。

(令和8年7月31日現在)



あいさつ

公益財団法人 日本バレーボール協会
会 長 川 合 俊 一

第80回国民スポーツ大会「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」ビーチバレーボール競技が、青森県青森市で開催されますことを心からお慶び申し上げます。諸準備にご尽力をいただきました大会役員・関係者、ボランティアの皆様、大会を応援いただく青森県の皆様、ご支援いただきました関係機関の皆様に対し、心より感謝を申し上げます。そして、厳しい予選を勝ち抜かれた選手の皆様、選手を支えてこられたチームスタッフ関係者の皆様におかれましては、本大会への出場を果たされました努力と鍛錬に、心より敬意を表します。

青森県での開催は、昭和52年（1977年）の第32回国民体育大会-“心ゆたかに力たくましく”をスローガンとした「あすなろ国体」以来、49年ぶりの開催となります。

今大会は、「翔ける未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、縄文時代の遺跡が数多く存在する青森から、新たな歴史と感動を全国に向けて発信し、未来につなげていきたいという願いを込めて、全国から訪れる方々を心のこもったおもてなしでお迎えし、誰もがスポーツを楽しめるような場にするとともに、参加される皆様が、練習の成果を遺憾なく発揮し、思い出に残る大会となるよう、鋭意準備を進めてこられたと伺っております。バレーボールにはたくさんの“つなぐ”要素があります。相手を思いボールをつなぐことで、紡がれる絆。競技の楽しさをつなぐことで、広がる仲間。垣根を超え心をつなぐことで、生まれる可能性。夢と情熱をつなぐことで、分かち合う感動。本大会でも、こうした多くの“つなぐ”場面が生まれることを楽しみにしています。

ビーチバレーボール競技は、2017年愛媛大会から正式種目になり、各都道府県において少年種別の競技者が増加いたしました。今年度、10月のバレーボール競技＜6人制種目＞とあわせて、ここ青森県にて盛大に開催できることを嬉しく思っております。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご尽力を賜りました青森県の皆様をはじめ、青森市実行委員会、青森県バレーボール協会、青森県ビーチバレーボール連盟ならびに関係する全ての皆様に感謝申し上げますとともに、大会のご成功ならびに選手の皆様の健闘と、今後の益々の発展を祈念し、ごあいさついたします。



歓迎のことば

青森県知事 みや した そう いち ろう 宮下 宗一郎

はじめに、令和8年熊本地震によってお亡くなりになられた方々に、深く追悼の意を表しますとともに、御遺族と被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

昭和100年記念青の煌(きら)めきあおもり国スポ「第80回国民スポーツ大会」が昭和元年(1926年)から起算して満100年の節目となる年に、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、青森県において開催されますことをお喜び申し上げます。そして、全国各地からお越しくださいました選手及び関係者の皆様に、県民を代表して心から歓迎いたします。

「青の煌(きら)めきあおもり国スポ」は、史上初の完全国体である「あすなろ国体」以来49年ぶりとなる青森県での開催であり、国民体育大会から国民スポーツ大会に大会名称が変更されてから、初の“完全国スポ”となります。

「翔ける未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、美しく豊かな自然の恵みを受けながら、一万年以上にわたり縄文文化が営まれていたこの青森の地で生まれる新たな歴史と感動、そしてこれを希望ある未来へつなげていきます。

“スポーツで青森県が一つ”に、“私たち県民の心がスポーツで一つ”になる、「青森新時代」の大会を目指し、県民総参加で青森県を青の煌(きら)めき一色に染め上げ、スポーツの祭典を盛り上げたいと考えています。

選手の皆様には、日々の練習で培ったパフォーマンスを存分に発揮されますとともに、感動と温かい交流にあふれ、皆様の心に残る最高の大会となることを願っています。

結びに、今大会の開催に御尽力されました関係者の皆様に心から感謝を申し上げるとともに、今大会の成功と選手の皆様の御健闘をお祈りし、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会会長
青森市長 西 秀 記

第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」の歓迎のあいさつに先立ち、このたびの令和8年熊本地震及び令和8年8月千葉豪雨により亡くなられた方に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。本大会において選手の皆様がひたむきに競技に臨む姿が、多くの方々に感動と希望を届け、被災地の一日も早い復旧・復興への力となりますことを切に願っております。

第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」は、昭和52年の「あすなろ国体」以来、青森県で49年ぶり2度目の開催となります。国体から国スポへの名称変更後、初の完全国スポとなる大会であり、青森市にてビーチバレーボール種目をはじめとする14競技19種目の正式競技を開催できますことを大変嬉しく思います。また、全国各地からお越しいただく選手や監督、関係者の皆様を、青森市民を代表して心より歓迎いたします。

本市では、スポーツを通じた交流人口の拡大により地域活性化を図る取組を進めており、青森駅周辺の歓迎装飾や各競技会場の応援のぼり旗など、全国から来訪される方々を青森らしい心のこもったおもてなしでお迎えできるよう、市民一丸となって準備してまいりました。

出場される選手の皆様におかれましては、これまで積み重ねてきた努力の成果を存分に発揮し、最高のパフォーマンスを披露されますことを期待しております。

また、大会期間中には、子どもたちがスポーツの楽しさや素晴らしさを体感できる機会づくりを進めることとしており、本大会が多くの方にとって心に残る実り多き大会となることを願っております。

さて、青森市には、静穏な陸奥湾、雄大な八甲田連峰などの豊かな自然のほか、日本を代表する火祭り「青森ねぶた祭」の歴史や魅力を体感できる「ねぶたの家ワ・ラッセ」や、世界遺産にも登録された「三内丸山遺跡」、「小牧野遺跡」など、文化や歴史を感じられる施設が数多くあります。また、全国的にも有名なりんごや新鮮な海の幸など、豊富な食材にも恵まれております。ぜひこの機会に本市の多彩な魅力を堪能していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様の御活躍を心より祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

青森県バレーボール協会
会長 大瀬 良一

我が国最大のスポーツイベントの祭典 第80回国民スポーツ大会が「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」をスローガンのもと、「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」を愛称に会期前開催するビーチバレーボール競技が、ここ青森市において盛大に開催されますこと大変嬉しく思います。

また、選手・役員の皆様ならびに全国各地から本大会に参加いただきました皆様方を心から歓迎申し上げます。参加チームにおかれましては、全国各ブロックにおける厳しい予選会を勝ち抜かれ各都道府県代表に敬意を表します。皆さまは、代表としての誇りと郷土の期待を胸に大会に臨まれていることと思います。これまでの練習の成果を存分に発揮されますとともにスポーツの持つ力で地域の垣根をこえた交流が深まり、更に友情の輪が拡がり、最高の大会、最高の思い出となるよう願っております。

サンセットビーチあさむし特設会場は、陸奥湾に面した開放感あふれるロケーションです。目の前には浅虫のシンボル「湯の島」が浮かび、穏やかな海と美しい夕景を楽しむことから「サンセットビーチ」の名で親しまれています。この機会に、青森の自然や、青森ならではの食文化に触れていただき、再び来県いただくことを心よりお待ちしております。

結びになりますが、本大会開催にあたり青森県・青森市実行委員会の皆さまと青森県バレーボール協会が心ひとつにし、一枚岩となって準備を進めてまいりました。その中で公益財団法人日本バレーボール協会をはじめ関係役員・関係機関の皆さまに多大なご指導・ご協力賜りました。そして多くのボランティア皆さまにご支援いただきました。皆さま方に感謝するとともに心より厚くお礼申し上げます、歓迎の言葉といたします。



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

- 第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。
- 2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

- 第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
 - (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
 - (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改定
昭和48年7月10日一部改定
昭和54年5月9日一部改定
平成17年6月16日一部改定
平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定
令和6年1月1日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改定

令和6年1月1日一部改定

大会役員

2026年7月31日現在
(順不同・敬称略)

名誉会長	松本 洋平			
会長	遠藤 利明			
副会長	益子 直美	田中 不二夫	三宮 恵利子	森岡 裕策
	河合 純一	宮下 宗一郎		
顧問	森 喜朗	安西 孝之	岡崎 助一	越川 均
	坂 元 要	勝 田 隆	飯塚 悟	池田 めぐみ
	石井 砂織	植 田 実	浦 美奈子	笠師 久美子
	鹿島 丈博	木平 芳定	工藤 保子	久保 正美
	小寺 洋	櫻井 由香	中嶋 実	橋本 聖子
	村松 さやか	室伏 由佳	湯川 和之	吉岡 成子
	久保 直生	藤田 裕司	藤原 誠	室城 信之
	金子 日出澄	貝瀬 智洋	森 晃	土橋 登志久
	石丸 元国	多氣 洋平	井崎 洋志	鬼頭 有紀子
	長谷川 洋子	吉田 長寿	齋木 尚子	多賀 恒雄
	安藤 淳	上治 丈太郎	湧永 寛仁	三宅 秀一郎
	佐藤 健司	馬場 美香	堺 充 廣	南 和 文
	宮永 美寿津	千田 健一	中里 壮也	岡本 友章
	大野 淳	永谷 喜一郎	田村 恒彦	蒔 田 実
	山崎 勝洋	浅見 敬子	山口 徹正	田中 伸周
	村田 利衛	建部 彰弘	市野 保己	丸 石 博
	中村 ゆり子	齋藤 良太郎	谷田部 和彦	木村 博美
	井 上 弘	今川 啓一	近藤 重和	池谷 正成
	大澤 明美	古城 資久	小野 賢二	園山 和夫
	中山 俊行	田中 徹	知念 かおる	出口 弘之
	田邊 哲人	城門 政文	前川 恵	園田 義宜
	布村 幸彦	川原 元則	生島 典明	大沢 陽子
	谷藤 節雄	中村 伸彦	千葉 玲佳	奥山 雅信
	酒井 祐一	藤田 知己	北條 俊明	田子 昌之
	新井 彰	山崎 成夫	塩見 清仁	田名部 高雄
	井出 仁	今西 博一	中村 宏平	新保 暢
	森山 喜博	横山 幹夫	花崎 武彦	高橋 繁浩
	山本 健次	増田 和伯	藤堂 寛	山本 誠三
	松本 恭幸	東 直也	奥田 晃	横尾 英治
	小西 慎太郎	近藤 一幸	堂本 ひさ美	河村 祐一

渡邊 浩三	田中 稔	高岡 晃仁	青木 章泰
城戸 英敏	小柳 勝彦	辛木 秀子	宮成 康藏
若林 繁幸	岩元 幸成	平良 朝治	藤原 正樹
新宮 領毅	川上 隆弘	佐藤 廣子	奈良 隆美
小菅 司	宇津木 妙子	菊 幸一	小林 久美
寺澤 正孝	山口 純子	中村 裕之	小林 茂樹
清水 真人	福田 かおる	増子 宏	矢野 和彦
柿田 恭良	茂里 毅	浅野 敦行	津島 淳
神田 潤一	木村 次郎	江渡 聡徳	田名部 匡代
福士 珠美	山中 泉	工藤 慎康	風張 知子
横町 俊明	西秀 記	濱舘 豊光	尾崎 寿一
鈴木 進	三本 木温	有森 裕子	鈴木 大地
宮本 恒靖	深澤 祐二	坂田 東一	三須 和泰
川合 俊一	藤田 直志	島田 慎二	富山 英明
馬場 益弘	砂岡 良治	金丸 恭文	安道 光二
河田 正也	豊田 章男	後藤 正幸	中村 真人
河合 満	村井 満	真砂 威	土田 雅弘
町田 幸男	大野 正次	世耕 弘成	笹川 善樹
納富 中	土居 淳	久保 素子	丹羽 秀裕
津賀 一宏	岩城 光英	北村 聡	荒川 清士
達増 拓也	鶴田 有司	吉村 美栄	北村 清元
大井川 和彦	福田 富子	遠藤 祐司	大野 英世
熊谷 俊人	小谷 実可	岡田 伸浩	花角 野剛
新田 八朗	山野 之義	石田 多加	高村 秀章
阿部 守一	田口 義隆	中谷 隆俊	高橋 知史
伊藤 歳恭	高橋 祥二	西脇 隆泉	林 昭男
斎藤 元彦	福谷 健夫	宮崎 谷章	村岡 嗣政
丸山 達也	越宗 孝昌	迫谷 岩男	今城 純子
後藤 正純	綾田 裕次郎	大塚 研一	木村 敬
服部 誠太郎	宮原 耕史	平田 康	玉城 デニ
麻生 益直	日隈 俊郎	塩田 康	

参 与	粂井圭子	大杉住子	中村宇一	廣田美香
	阿部祐己	安藤晴美	伊吹信一	井本貴之
	蛭沢正勝	大崎光明	大澤祥宏	大澤敏彦
	大平陽子	小笠原大佑	川村悟	菊池勲
	北向由樹	木明和人	櫛引ユキ子	工藤兼光
	工藤悠平	後藤清安	小比類巻正規	今博
	斉藤孝昭	齊藤爾	鹿内博	清水悦郎
	高橋修一	高畑紀子	田中順造	田名部定男
	田端深雪	鶴賀谷貴	寺田達也	夏坂修
	夏堀嘉一郎	夏堀浩一	成田陽光	花田栄介
	福士直治	丸井裕	三橋一三	森内之保留
	山田知司	山谷清文	吉田ゆかり	吉俣洋
	和田寛司	奥田忠雄	大田圭	平間恵美
	安田博	松本史晴	中野博文	久慈美穂
	三浦猛史	千葉雄文	後村文子	細谷健司
	船木久義	豊島信幸	秋野桂	上沢謙一
	工藤泰正	栗林豊	新屋孝文	築田潮
	佐藤剛	安田貴司	東山国男	大山力
	山本恒太	津田英一	米内正明	小山内修
	堤静子	橋場保人	目澤伸一	山口龍城
	高杉勝彦	工藤裕司	中居敬子	川浪泰浩
	宮野孝晶	田村琢哉	中川伸吾	里村智彦
	佐藤忠全	倉橋純造	一戸善正	櫛引利貞
	七尾嘉信	佐藤健一	岡島裕史	工藤智久
	三上千春	高木伸也	高杉金之助	小関幸一
	外崎れい子			
委 員 長	山本浩			
副委員長	岩田史昭	石田裕美	出崎和夫	
総務委員	松永敬子	三宅宏実	稲垣公雄	笠野英弘
	関口直樹	菅原哲朗	田崎博道	松田基子
	三ヶ田礼一	山澤文裕	福田一稔	宇野武
	二宮智浩	小竹喜也	福田内慎也	秋田勝行
	中尾慶一郎	下條伸彦	江橋千晴	宮本忠
	小澤大樹	小笠原忠儀	高井和紀	

委	員	了	野	平	洋	一	聖	橋	高	史	雅	井	永	洋	康	山	神
		幸	士	福	福	崇	原	栗	栗	秋	智	脇	ノ	宜	克	木	鈴
		玲	西	葛	濱	勉	野	濱	濱	淳	澤	寺	寺	男	重	川	黒
		信	喜	舟	福	一	島	宮	福	則	秀	梶	中	浩	越	堀	堀
		憲	藤	加	宮	輔	川	川	川	広	章	木	鈴	巖	口	川	川
		俊	口	山	岡	茂	泉	岡	泉	善	康	倉	朝	也	鉄	塚	木
		宏	井	平	濱	滿	崎	濱	崎	之	剛	川	岸	男	斗	原	西
		治	口	山	菅	幸	原	菅	原	嗣	毅	東	伊	生	哲	南	長
		輔	藤	衛	上	僚	久	関	根	美	由	段	中	吾	信	木	鈴
		二	田	内	杉	子	根	関	根	男	三	山	中	人	尚	村	崎
		美	吉	吉	杉	二	本	杉	本	さ	ゆ	重	國	紀	治	梨	高
		子	川	川	田	一	邊	田	邊	り	剛	口	山	也	佑	澤	富
		三	政	政	岡	花	百	坊	百	太	貫	澤	井	紀	雅	田	田
		大	寺	寺	垣	信	繁	柿	崎	夕	真	口	橋	太	遥	中	田
		介	町	町	屋	史	高	山	本	哉	伸	橋	松	昭	光	谷	長
		博	白	白	幡	浩	幸	田	畑	樹	雄	藤	加	也	健	林	小
		久	幸	幸	田	輔	大	大	貫	之	則	池	小	元	隆	井	今
		理	三	三	浦	美	木	舟	武	也	哲	部	阿	史	英	岡	片
		志	福	福	居	子	武	三	稻	久	嘉	坂	長	行	克	澤	井
		史	林	林	剛	伸	葉	稻	葉	也	哲	島	森	史	吉	田	和
		吾	中	中	野	也	木	佐	々	博	哲	原	木	文	敏	智	越
		悟	小	小	林	也	嶋	中	嶋	之	康	田	前	正	守	本	松
		子	松	松	本	治	健	中	田	朗	雅	津	石	泰	康	井	加
		行	高	高	田	剛	野	日	野	宏	義	田	前	行	一	野	笠
		成	尾	尾	鷲	史	端	川	端	史	昌	本	濱	郎	賢	吉	吉
		生	都	都	甲	正	元	山	元	也	裕	田	黒	洋	瑞	野	高
		彦	遠	遠	藤	司	屋	角	屋	司	雅	葉	千	晃	裕	間	菅
		彦	岡	岡	崎	司	田	角	田	克	紳	木	加	之	宏	柄	岡
		聡	杉	杉	田	己	田	塩	田	和	伸	丸	藤	紀	公	河	河
		稔	碓	碓	井	門	田	武	田	哲	上	井	井	彦	元	今	今
		弘	沼	沼	田	昭	部	田	部	已	井	崎	松	嗣	直	吉	吉
		仁	高	高	岡	一	目	葛	目	祥	雅	崎	寺	生	祥	田	田
		治	荒	荒	木	公	江	平	江	敏	淳	木	黒		敏	城	城
		彰	丹	丹	羽						一郎						

競技会役員

(順不同・敬称略)

名 會 副 顧	譽 會 會 問	長 長 長 問	西	秀	記																	
			川	合	俊	一																
参 与			大	瀬	良	一	柿	崎	泰	明	金	川	裕	一	工	藤	拓	実				
			須	藤	実	和																
			相	星	正	人	朝	日	健	太	阿	部	俊	和	綱	村	昭	彦				
			生	島	典	明	浮	田	豊	史	遠	藤	健	三	遠	藤	俊	郎				
			織	田	祐	蔵	小	野	善	晴	川	合	勝	芳	岸	本	進	一				
			岸	本	宗	強	清	原	正	泰	工	藤	裕	司	近	藤	幸	二				
			齊	藤	幹	房	佐	々	木	紀	佐	藤	文	男	重	野	陽	一				
			白	石	幹	幸	新	城		武	鈴	木	信	弘	田	村	正	男				
			長	尾	正	利	中	島	義	雄	中	富	一	榮	中	村	光	男				
			中	村		進	奈	良	岡	隆	西	川	友	之	根	本		聡				
			箱	崎	二	彦	林	新	太	郎	東	内	敏	幸	廣	田	修	二				
			深	澤	陽	一	船	木	正	也	舟	橋	裕	幸	前	田	俊	広				
			松	崎	晃	治	三	ツ	林	裕	宮	内	秀	樹	宮	川		隆				
			村	瀬	登	文	本	松		賢	柳	橋		武	山	形	守	平				
			赤	坂		寛	赤	平	勇	人	小	豆	畑	緑	天	内	慎	也				
			天	内	博	康	荒	瀬		潔	石	木	基	夫	石	田	盛	彦				
			泉	宏	明		一	戸	善	正	井	戸	端	雄	今	井	正	樹				
			岩	幸	夫		蛭	名	和	子	大	久	保	子	大	久	保	人				
			大	良	一		太	田	直	樹	大	西	透	信	大	矢		保				
			小	峰	雄		奥		静	子	小	熊	ひと	美	小	倉	尚	裕				
小	野	正	貴	柿	崎	孝	治	角	田		毅	小	笠		明							
金	谷	浩	光	軽	米	智	雅	川	浪	泰	浩	川	村		仁							
北	畠	滋	郎	北	山		聡	木	戸	喜	美	木	下	保	樹							
木	下	靖		木	村	淳	司	木	村	颯	希	工	藤	智	久							
工	藤	健	吾	工	藤	拓	実	工	藤	夕	介	倉	橋	純	造							
黒	丸	卓	也	河	野		満	小	松	崎	明	今		国	弘							
今	藤	美	鈴	齋	藤	賢	剛	齊	藤	寿	一	齋	藤	直	人							
齋	健	一	子	佐	々	木	和	佐	々	木	重	佐	々	木	正							
佐	健	子	史	佐	藤	秀	彦	里	村	誠	悦	穴	倉	慎	次							
澁	谷	洋		渋	谷	昭	信	正	部	家	淳	白	鳥	晶	司							
白	戸	高		菅	原	文	子	諏	訪	正	徳	関	貴		光							

	相馬克典	相馬純子	高野雅子	高橋修一
	高橋秀親	高橋弘一	竹山美虎	舘山新
	舘山公伸	舘山善也	谷口幸博	田畑俊助
	千葉康伸	津島淳信	遠嶋祥剛	土岐志麻
	土岐政温	長尾信敦	中川伸吾	中嶋與志久
	中田靖人	中村美津緒	中村佐文	中村紀徳
	中村雅彦	野呂昌文	奈良英悦	奈良祥孝
	成田幾末	花田明仁	長谷川章	畑井英成
	服部一雄	船橋正明	花田濟	福田真奈美
	藤田誠祐	万徳なお子	前崎忠治	松浦みどり
	盛健一	森隆朝	山田千里	山中智修
	山平久美子	山本武英大	山本知也	横内
	横内信満之		渡部伸広	
委員長	國分裕之			
副委員長	浅水伸之	齋藤達人	春藤裕和	田澤康治
	出町幸太郎	中田真紀子		
委員	荒木絵里香	池田茂士	石塚茂樹	市川敏夫
	一條涉	上田純祐年	打谷桂子	大久保公雄
	大塚英知	奥村真哉	小山内忍仁	小田切亮磨
	柿崎広美	我満志保弘大也	川口一涉太馬貴正雄彦博裕広明	川浪昇吾子香幸美治也夫仁明
	鬼頭有紀子	金野滝昭剛和修太朋裕敬隆	工藤祐冬国文敏克貴正	工藤井保訪市藤中井上誠
	久保沢孝潤弘平徳子紀史洋	黒佐白高寺乗平松山	小林吉木尾山西井本内	櫻井保美正善拓次夫仁明
	佐々木孝洋英亮雅拓将	佐藤取橋沢松山永本	小實鈴武寺灰福松米	佐藤保美正善拓次夫仁明
	春高玉永晴本柳	白高寺乗平松山		

競 技 役 員

(順不同・敬称略)

全 体 総 括 委 員 長	國 分 裕 之			
全 体 総 括 副 委 員 長	大 瀬 良 一			
統 括 委 員 長	齋 藤 達 人			
副 総 括 委 員 長	木 下 保 樹			
競 技 委 員 長	山 口 博 之			
競 技 副 委 員 長	小 松 崎 泰 洋	我 謝 正 精	浅 水 伸 之	川 口 一 仁
競 技 委 員	山 口 浩 順	我 満 真 哉	堀 内 将 雄	小 玉 雅 之
	玉 田 琢 巳	玉 田 愛 理	長 谷 川 あ す か	
コ ン ポ ジ シ ョ ン 主 任	熊 谷 友			
コ ン ポ ジ シ ョ ン 委 員	成 田 康 佑	川 崎 拓 人	下 川 原 侑 生	荒 内 真 咲
式 典 表 彰 主 任	川 崎 拓 人			
式 典 表 彰 委 員	山 田 広 彬	下 川 原 侑 生	荒 内 真 咲	生 田 元 気
	米 田 泰 史	川 口 雅 志		
コ ー ト 主 任	船 橋 大 和	田 中 洋	水 木 あ す か	櫻 井 桂 后
コ ー ト 委 員	中 村 紫 龍	足 立 欣	工 藤 歩 怜	工 藤 大 輝
	茂 木 琉 星	工 藤 稜 真	山 本 衛	寺 谷 雪 花
記 録 報 道 主 任	小 山 内 忍	工 藤 隆 弘		
記 録 報 道 委 員	本 間 貴 士			
場 内 放 送 主 任	藤 田 研 二			
場 内 放 送 委 員	佐 藤 杏 奈			
審 判 委 員 長	新 城 武			
審 判 副 委 員 長	荒 井 勇 二	船 木 洋 行	晴 山 雅 紀	川 村 陽 平
	岡 村 尚 文			
審 判 員	佐 藤 恵 美	山 元 正 泰	佐 々 木 良 子	菅 原 駿 輔
	庄 子 俊 男	土 屋 美 紀	山 野 辺 康	菅 野 貴 史
	藤 本 恒 夫	羽 染 圭 佑	藤 井 智 之	小 野 皓 平
	松 林 貴 大	新 岡 勇 士	津 嶋 由 香	工 藤 雄 也
ラ イ ン ジ ャ ッ ジ 主 任	小 野 皓 平			
ラ イ ン ジ ャ ッ ジ 委 員	津 嶋 由 香	川 村 陽 平		
点 示 主 任	高 木 和 彦			
点 示 委 員	伊 東 美 絵 子			
ス コ ア ラ ー 主 任	松 林 貴 大			
ス コ ア ラ ー 委 員	新 岡 勇 士	工 藤 雄 也		
総 務 委 員 長	本 郷 拓 史			
総 務 副 委 員 長	工 藤 渉 太			
総 務 委 員	工 藤 慎 也	山 谷 倫 規	平 山 裕 那	

成績計算委員長	山口 博之	
成績計算副委員長	小山内 忍	本間 貴士
整備主任	菅原 明彦	
整備委員	柴田 一生	
コートオフィシャル主任	小田 桐 崇	
コートオフィシャル委員	大 鰐 由 紀	
サンドレベラー主任	川 淵 雄 大	
サンドレベラー委員	尾 崎 由 佳	伊藤 佳央理
ボールリトリバー主任	漆 坂 健 太	
ボールリトリバー委員	下 山 ひ と み	大 山 の ぞ み
競技記録責任者	小 山 内 忍	
競技記録副責任者	本 間 貴 士	

競技補助員

青森県立青森高等学校
 青森県立青森工業高等学校
 青森県立青森南高等学校
 青森県立青森中央高等学校
 青森明の星高等学校

青森県立青森東高等学校
 青森県立青森商業高等学校
 青森県立青森北高等学校
 青森山田高等学校

競技会係員

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実施本部職員

競技会補助員(ボランティア)

運営ボランティアの皆様

総 則

下記二次元コードからご確認ください。



バレーボール競技実施要項

1 期 日

＜6人制種目＞2026年10月11日（日）から10月14日（水）まで（4日間）

種 別	10月11日（日）	10月12日（月）	10月13日（火）	10月14日（水）
成 年 男 子	1 回 戦	準 々 決 勝	5・7位決定戦 準 決 勝	3・4位決定戦 決 勝
成 年 女 子	1 回 戦	準 々 決 勝	5・7位決定戦 準 決 勝	3・4位決定戦 決 勝
少 年 男 子	1 回 戦	2 回 戦	準 々 決 勝 5・7位決定戦 準 決 勝	3・4位決定戦 決 勝
少 年 女 子	1 回 戦	2 回 戦	準 々 決 勝 5・7位決定戦 準 決 勝	3・4位決定戦 決 勝

＜ビーチバレーボール種目＞2026年9月3日（木）から9月6日（日）まで（4日間）

種 別	9月3日（木）	9月4日（金）	9月5日（土）	9月6日（日）
少 年 男 子	1 回 戦	2 回 戦	準 々 決 勝 準 決 勝	5・7位決定戦 3・4位決定戦 決 勝
少 年 女 子	1 回 戦	2 回 戦	準 々 決 勝 準 決 勝	5・7位決定戦 3・4位決定戦 決 勝

2 会 場

＜6人制種目＞ 青森市（成年男子・少年男子） マエダアリーナ
五所川原市 （成年女子） 五所川原市民体育館
つがる市 （少年女子） 伊藤鉱業アリーナつがる

＜ビーチバレーボール種目＞

青森市（少年男子・少年女子） サンセットビーチあさむし特設会場

3 種別（種目）及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計
6人制成年男子	1	14	10	150	1,068
6人制成年女子	1	14	10	150	
6人制少年男子	1	12	24	312	
6人制少年女子	1	12	24	312	
ビーチバレーボール少年男子	1	2	24	72	
ビーチバレーボール少年女子	1	2	24	72	

※ 同一種目の選手と監督の兼任はできない。

4 競技上の規程及び方法

< 6 人制種目 >

(1) 競技規則

2026 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。

注 1 競技は全試合 5 セット・マッチとする。ただし、少年男女については、1 回戦から準々決勝、5・7 位決定戦までを 3 セット・マッチとする。

注 2 少年のネットの高さは、成年と同規定とする。

注 3 リベロ・プレイヤー・システムについては、競技規則どおりとする。

(2) 競技方法

各種別ともトーナメント方式とし、3・4 位と 5・7 位決定戦を行う。

(3) チーム名

チーム名は都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名・企業名などのユニフォームの着用は認めない。また、チーム名（ユニフォームへの記載を含む）を「〇〇選抜」としないこと。

< ビーチバレーボール種目 >

(1) 競技規則

2026 年度公益財団法人日本バレーボール協会ビーチバレーボール競技規則による。

注 競技は全試合 3 セット・マッチとする。

(2) 競技方法

各種別ともトーナメント方式とし、3・4 位と 5・7 位決定戦を行う。

(3) チーム名

チーム名は都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名などのユニフォームの着用は認めない。また、チーム名（ユニフォームへの記載を含む）を「〇〇選抜」としないこと。

5 予選方法

(1) 予選は、都道府県大会及びブロック大会とする。

(2) 都道府県大会は各都道府県協会の主催とし、ブロック大会は所属都道府県協会の共催、開催地協会の主管とする。

(3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	6 人制				ビーチバレーボール	
		成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
北 海 道	北海道	1	1	1	1	1	1
東 北	岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3	3	3
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1	1	4	4	4	4
北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	2	2	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	2	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	3	3	3	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2	2	2	2

四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	2	2
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 鹿児島、沖縄	1	1	4	4	4	4
開 催 県	青森	1	1	1	1	1	1
計		10	10	24	24	24	24

6 選手・監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、登録された者で構成されたチームで予選会に出場し、その結果推薦されたものでなければならない。
- (2) 監督・選手は 6 人制種目とビーチバレーボール種目、両方に参加できる。なお、同一種目で異なる種別に参加することはできない。
- (3) ブロック大会及び本大会に参加するチームは、都道府県協会が代表として認めた単独チームか選抜チームでなければならない。ただしチームの構成のいかんにかかわらず、チーム名は都道府県名とする。

注 チーム名（ユニフォームへの記載を含む）を「〇〇選抜」としないこと。

- (4) 予選会（都道府県及びブロック）を通過し、本大会の代表として推薦された監督・選手の追加・変更（競技者番号の変更含む）は認められない。
- (5) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ 1、公認バレーボールコーチ 2、公認バレーボールコーチ 3、公認バレーボールコーチ 4 の有資格者とする。

注 参加申込みの際は、資格を証明する登録証の写しを添付すること。

- (6) 6 人制種目に参加するベンチ入りスタッフは、監督 1 名、他スタッフ 2 名以内とする。
- (7) 本大会に参加する監督・選手は、原則としてブロック大会に出場した監督・選手とし、変更は認められない。
- (8) ビーチバレーボール種目の年齢基準は、2008 年 4 月 2 日から 2011 年 4 月 1 日までに生まれた者が参加できる。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第 1 位から第 8 位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
6 人制成年男子 6 人制成年女子 6 人制少年男子 6 人制少年女子 ビーチバレーボール少年男子 ビーチバレーボール少年女子	6 人制成年女子 6 人制少年女子 ビーチバレーボール少年女子	6 人制種目は 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位（2 チーム）各 17.5 点、7 位（2 チーム）各 7.5 点の競技得点を与える。 ビーチバレーボール種目は 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位（2 チーム）各 10.5 点、7 位（2 チーム）4.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 7 位までに、賞状を授与する。

9 参加申込方法

- (1) 参加申込みは、下記に従い 2026 年 9 月 3 日（木）午後 5 時までにを行うこと。ただし、ビーチバレーボールは 2026 年 8 月 13 日（木）午後 5 時までにを行うこと。

	申 込 先	必 要 書 類
ア	公益財団法人日本スポーツ協会 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 12 階 TEL 03-6910-5808 FAX 03-6910-5820	i 参加申込書
イ	公益財団法人日本バレーボール協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2107 FAX03-5786-2109	i チーム加入選手一覧 ii 監督の資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書（原本） （対象選手がいる場合）
ウ	（6 人制成年男子・少年男子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会事務局 （青森市経済部 国スポ・障スポ競技課） 〒038-8505 青森県青森市柳川二丁目 1 番 1 号 TEL 017-761-4462 FAX 017-761-4489 （6 人制成年女子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ五所川原市実行委員会事務局 （五所川原市教育委員会 スポーツ振興課） 〒037-8686 青森県五所川原市字布屋町 41 番地 1 TEL0173-35-2111 FAX0173-23-4095	i チーム加入選手一覧 ii ふるさと選手制度活用の場合、ふるさと登録による出場選手一覧 iii 監督の資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写し iv 予選会免除選手申請書の写し （対象選手がいる場合）
エ	（6 人制少年女子）	

青の煌めきあおもり国スポ・障スポつがる市 実行委員会事務局 (つがる市総務部 国スポ・障スポ推進室) 〒038-3138 青森県つがる市木造若緑 52 番地 TEL 0173-49-1193 FAX 0173-49-1212	
(ビーチバレーボール少年男子・少年女子) 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実 行委員会事務局 (青森市経済部 国スポ・障スポ競技課) 〒038-8505 青森県青森市柳川二丁目 1 番 1 号 TEL 017-761-4462 FAX 017-761-4489	i MRS 登録 (PDF 登録証) の写し ii 監督の資格を証明する登録証又 は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書の写し (対象選手がいる場合)

注 上記アへの申込みは、所定の Web ページ (国民スポーツ大会参加申込システム) へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて締切期限までに申込手続を完了すること。また、上記イ、ウについては、書留郵便又は宅配便により送付すること。

(2) 締切期限以降は、所定の Web ページ (国民スポーツ大会参加申込システム) へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

(3) 参加申込締切後の監督・選手の変更は、疫病、傷害、妊娠など、また、公益財団法人日本バレーボール協会が認めた日本代表選手に該当する場合など特別な場合に限り認めるものとし、疫病、傷害、妊娠に該当する場合は診断書を添付する。その届出は代表者会議までとする。

<提出先 (交代 (変更) 届・棄権届・診断書)>

※原本は「ア 公益財団法人日本バレーボール協会」へ提出

ア 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内
 公益財団法人日本バレーボール協会
 TEL 03-5786-2107 FAX 03-5786-2109
 E-mail national.events@jva.or.jp

イ 〒030-8570 青森県青森市長島一丁目 1 番 1 号
 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局
 (青森県国スポ・障スポ局 競技式典課 競技運営グループ)
 TEL 017-734-9771 FAX 017-734-8015
 E-mail aomori2026kyougiunei@pref.aomori.lg.jp

ウ (6 人制成年男子・少年男子)
 〒038-8505 青森県青森市柳川二丁目 1 番 1 号
 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会事務局
 (青森市経済部 国スポ・障スポ競技課)
 TEL 017-761-4462 FAX 017-761-4489
 E-mail volleyball2026@city.aomori.aomori.jp

(6 人制成年女子)

〒037-8686 青森県五所川原市宇布屋町 41 番地 1
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ五所川原市実行委員会事務局
(五所川原市教育委員会 スポーツ振興課)
TEL0173-35-2111 FAX0173-23-4095
E-mail kokusupo@city.goshogawara.lg.jp

(6 人制少年女子)

〒038-3138 青森県つがる市木造若緑 52 番地
青の煌めきあおもり国スポ・障スポつがる市実行委員会事務局
(つがる市総務部 国スポ・障スポ推進室)
TEL 0173-49-1193 FAX 0173-49-1212
E-mail volley2026-sanka@city.tsugaru.lg.jp

(ビーチバレーボール少年男子・少年女子)

〒038-8505 青森県青森市柳川二丁目 1 番 1 号
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会事務局
(青森市経済部 国スポ・障スポ競技課)
TEL 017-761-4462 FAX 017-761-4489
E-mail beachvolleyball2026@city.aomori.aomori.jp

なお、イ、ウについては原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 監督章は、公益財団法人日本バレーボール協会規定のものを用いること。
- (2) 監督は、資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを携帯すること。

11 その他

- (1) 組合せ抽選会

＜6 人制種目＞

日 時 2026 年 9 月 6 日 (日) 午後 3 時
場 所 公益財団法人日本バレーボール協会 会議室
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号
ダヴィンチ千駄ヶ谷内 公益財団法人日本バレーボール協会
TEL 03-5786-2107 FAX 03-5786-2109

＜ビーチバレーボール種目＞

日 時 2026 年 8 月 16 日 (日) 午後 1 時
場 所 公益財団法人日本バレーボール協会 会議室
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号
ダヴィンチ千駄ヶ谷内 公益財団法人日本バレーボール協会
TEL 03-5786-2107 FAX 03-5786-2109

- (2) 代表者会議

< 6 人制種目 >

日 時 2026 年 10 月 10 日 (土) 午後 4 時 00 分
場 所 つがる市生涯学習交流センター「松の館」
〒038-3138 青森県つがる市木造若緑 52 番地
TEL 0173-49-1193 FAX 0173-49-1212

< ビーチバレーボール種目 >

日 時 2026 年 9 月 2 日 (水) 午後 3 時 30 分
場 所 青森県総合社会教育センター 大研修室
〒030-0111 青森県青森市大字荒川字藤戸 119 番地 7
TEL 017-739-1251 FAX 017-739-2570

注 代表者会議には、両種目とも、チーム代表者が出席すること。

(3) 表彰式

総合表彰式を行わず、成績はホームページに掲載し賞状等は郵送する。

< 6 人制種目 >

各会場にて競技終了後、各種別表彰式を行う。

< ビーチバレーボール種目 >

会場にて競技終了後、各種別表彰式を行う。

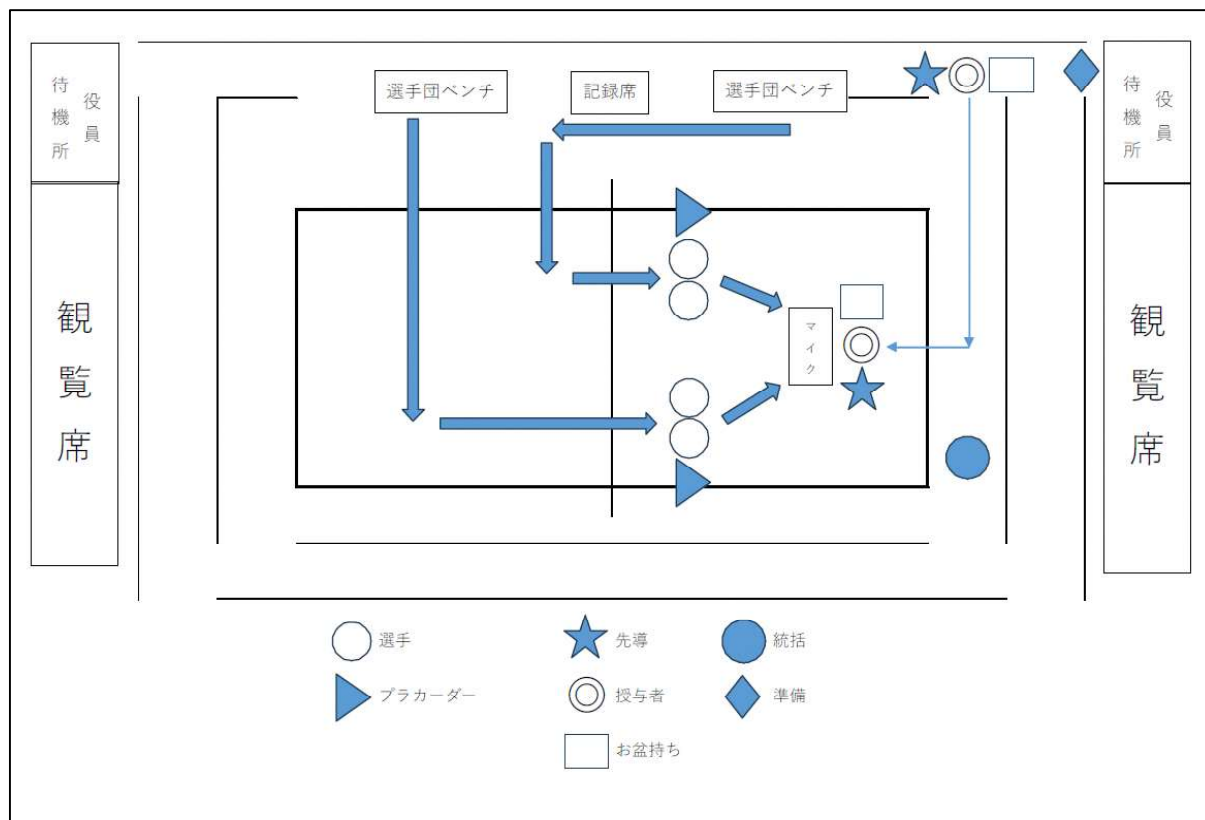
表彰式

- ① 日 時 令和8年9月6日(日) 各試合終了後
- ② 会 場 サンセットビーチあさむし特設会場
Bコート (少年男子) Cコート (少年女子)

③ 式次第

順序	次 第	備 考
	選 手 集 合	
	選 手 ・ 来 賓 ・ 役 員 整 列	
1	開 式 通 告	放送員
2	賞 状 授 与	
3	感謝状贈呈 (1 ・ 2 位表彰式終了後)	
4	閉 式 通 告	放送員
	選 手 解 散	

④ 種別表彰式レイアウト





バレーボール競技（ビーチバレーボール）

青森市

競 技 日 程

代表者会議	9月2日（水）	15時30分	青森県総合社会教育センター	大研修室
諸会議				
委員長会議	9月2日（水）	10時30分	青森県総合社会教育センター	第1研修室
競技研修会	9月2日（水）	11時30分	青森県総合社会教育センター	第1研修室
審判研修会（講義）	9月2日（水）	12時30分	道の駅ゆ～さ浅虫	大会議室
審判研修会（実技）	9月2日（水）	13時30分	サンセットビーチあさむし	特設会場
表彰式				
【 少年男子 】	5・7位表彰 3・4位表彰 1・2位表彰	9月6日（日）	試合終了後	サンセットビーチ あさむし特設会場
【 少年女子 】	5・7位表彰 3・4位表彰 1・2位表彰	9月6日（日）		

		種別	9月3日（木）	9月4日（金）	9月5日（土）	9月6日（日）
青森市	サンセットビーチあさむし特設会場	Aコート	1回戦	2回戦	準々決勝	
			A1 9:30 ～	A1 9:30 ～	A1 9:30 ～	
			A2 10:40 ～	A2 10:40 ～	A2 10:40 ～	
			A3 11:50 ～	A3 11:50 ～		
			A4 13:00 ～	A4 13:00 ～	準決勝 A3 13:00 ～	
	Bコート	少年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	5・7位決定戦
			B1 9:30 ～	B1 9:30 ～	B1 9:30 ～	B1 9:30 ～
			B2 10:40 ～	B2 10:40 ～	B2 10:40 ～	B2 10:40 ～
			B3 11:50 ～	B3 11:50 ～		
			B4 13:00 ～	B4 13:00 ～	準決勝 B3 13:00 ～	3・4位決定戦 B3 11:50 ～ 決勝 B4 13:30 ～
	Cコート	少年女子	1回戦	2回戦	準々決勝	5・7位決定戦
			C1 9:30 ～	C1 9:30 ～	C1 9:30 ～	C1 9:30 ～
			C2 10:40 ～	C2 10:40 ～	C2 10:40 ～	C2 10:40 ～
			C3 11:50 ～	C3 11:50 ～		
			C4 13:00 ～	C4 13:00 ～	準決勝 C3 13:00 ～	3・4位決定戦 C3 11:50 ～ 決勝 C4 13:30 ～
	Dコート		1回戦	2回戦	準々決勝	
			D1 9:30 ～	D1 9:30 ～	D1 9:30 ～	
			D2 10:40 ～	D2 10:40 ～	D2 10:40 ～	
			D3 11:50 ～	D3 11:50 ～		
			D4 13:00 ～	D4 13:00 ～	準決勝 D3 13:00 ～	

バレーボール競技（ビーチバレーボール種目）トーナメント表
【少年男子】

サンセットビーチあさむし特設会場:A・Bコート

都道府県名	9月3日(木)	9月4日(金)	9月5日(土)	9月6日(日)	9月5日(土)	9月4日(金)	9月3日(木)	都道府県名
	1回戦	2回戦	準々決勝 準決勝	5・7位決定戦 3・4位決定戦 決 勝	準々決勝 準決勝	2回戦	1回戦	
埼 玉 県 1								13 福 島 県
宮 城 県 2		B1 9:30 (M9)				A4 13:00 (M16)		14 山 梨 県
岐 阜 県 3	B1 9:30 (M1)		B1 9:30 (M17)				A4 13:00 (M8)	15 愛 知 県
愛 媛 県 4					A2 10:40 (M20)			16 沖 縄 県
和 歌 山 県 5	B2 10:40 (M3)	B2 10:40 (M11)				A3 11:50 (M14)	A3 11:50 (M6)	17 滋 賀 県
福 岡 県 6								18 香 川 県
岡 山 県 7			B3 13:00 (M21)	B4 13:30 (M26)	A3 13:00 (M22)			19 大 阪 府
富 山 県 8		B3 11:50 (M13)				A2 10:40 (M12)		20 青 森 県
岩 手 県 9	B3 11:50 (M5)		B2 10:40 (M19)	3・4位決定戦 M21 敗者 B3 11:50 (M25) M22 敗者			A2 10:40 (M4)	21 佐 賀 県
鹿 児 島 県 10				5・7位決定戦 M17 敗者 B1 9:30 (M23)	A1 9:30 (M18)			22 千 葉 県
北 海 道 11	B4 13:00 (M7)	B4 13:00 (M15)		M19 敗者		A1 9:30 (M10)	A1 9:30 (M2)	23 鳥 取 県
栃 木 県 12				5・7位決定戦 M20 敗者 B2 10:40 (M24) M18 敗者				24 新 潟 県

バレーボール競技（ビーチバレーボール種目）トーナメント表
【少年女子】

サンセットビーチあさむし特設会場:C・Dコート

都道府県名	9月3日(木)	9月4日(金)	9月5日(土)	9月6日(日)	9月5日(土)	9月4日(金)	9月3日(木)	都道府県名
	1回戦	2回戦	準々決勝 準決勝	5・7位決定戦 3・4位決定戦 決 勝	準々決勝 準決勝	2回戦	1回戦	
兵 庫 県 1								13 北 海 道
静 岡 県 2		C1 9:30 (W9)				D4 13:00 (W16)		14 京 都 府
群 馬 県 3	C1 9:30 (W1)		C1 9:30 (W17)				D4 13:00 (W8)	15 岩 手 県
青 森 県 4					D2 10:40 (W20)			16 岡 山 県
鳥 取 県 5	C2 10:40 (W3)	C2 10:40 (W11)				D3 11:50 (W14)	D3 11:50 (W6)	17 長 崎 県
福 岡 県 6								18 東 京 都
大 阪 府 7			C3 13:00 (W21)	C4 13:30 (W26)	D3 13:00 (W22)			19 富 山 県
山 形 県 8		C3 11:50 (W13)				D2 10:40 (W12)		20 愛 知 県
茨 城 県 9	C3 11:50 (W5)		C2 10:40 (W19)	3・4位決定戦 W21 敗者 C3 11:50 (W25) W22 敗者			D2 10:40 (W4)	21 高 知 県
長 野 県 10				5・7位決定戦 W17 敗者 C1 9:30 (W23)	D1 9:30 (W18)			22 宮 城 県
熊 本 県 11	C4 13:00 (W7)	C4 13:00 (W15)		W19 敗者		D1 9:30 (W10)	D1 9:30 (W2)	23 埼 玉 県
愛 媛 県 12				5・7位決定戦 W20 敗者 C2 10:40 (W24) W18 敗者				24 宮 崎 県

バレーボール競技（ビーチバレーボール種目）組合せ表 【少年男子】

サンセットビーチあさむし特設会場：A・Bコート

【少年男子】

No.	月 日	コート	時刻	都道府県名		都道府県名	
第 1 回戦							
M 1	9月3日	Bコート	9:30	2	宮 城 県	3	岐 阜 県
M 2	9月3日	Aコート	9:30	22	千 葉 県	23	鳥 取 県
M 3	9月3日	Bコート	10:40	4	愛 媛 県	5	和 歌 山 県
M 4	9月3日	Aコート	10:40	20	青 森 県	21	佐 賀 県
M 5	9月3日	Bコート	11:50	8	富 山 県	9	岩 手 県
M 6	9月3日	Aコート	11:50	16	沖 縄 県	17	滋 賀 県
M 7	9月3日	Bコート	13:00	10	鹿 児 島 県	11	北 海 道
M 8	9月3日	Aコート	13:00	14	山 梨 県	15	愛 知 県
第 2 回戦							
M 9	9月4日	Bコート	9:30	1	埼 玉 県	M 1 の勝者	
M10	9月4日	Aコート	9:30	M 2 の勝者		24	新 潟 県
M11	9月4日	Bコート	10:40	M 3 の勝者		6	福 岡 県
M12	9月4日	Aコート	10:40	19	大 阪 府	M 4 の勝者	
M13	9月4日	Bコート	11:50	7	岡 山 県	M 5 の勝者	
M14	9月4日	Aコート	11:50	M 6 の勝者		18	香 川 県
M15	9月4日	Bコート	13:00	M 7 の勝者		12	栃 木 県
M16	9月4日	Aコート	13:00	13	福 島 県	M 8 の勝者	
準々決勝							
M17	9月5日	Bコート	9:30	M 9 の勝者		M11の勝者	
M18	9月5日	Aコート	9:30	M12の勝者		M10の勝者	
M19	9月5日	Bコート	10:40	M13の勝者		M15の勝者	
M20	9月5日	Aコート	10:40	M16の勝者		M14の勝者	
準決勝							
M21	9月5日	Bコート	13:00	M17の勝者		M19の勝者	
M22	9月5日	Aコート	13:00	M20の勝者		M18の勝者	
5 位 ・ 7 位決定戦							
M23	9月6日	Bコート	9:30	M17の敗者		M19の敗者	
M24	9月6日	Bコート	10:40	M20の敗者		M18の敗者	
3 位 ・ 4 位決定戦							
M25	9月6日	Bコート	11:50	M21の敗者		M22の敗者	
決 勝							
M26	9月6日	Bコート	13:30	M21の勝者		M22の勝者	

バレーボール競技（ビーチバレーボール種目）組合せ表 【少年女子】

サンセットビーチあさむし特設会場：C・Dコート

【少年女子】

No.	月 日	コート	時刻	都道府県名		都道府県名	
第 1 回戦							
W 1	9月3日	Cコート	9:30	2	静 岡 県	3	群 馬 県
W 2	9月3日	Dコート	9:30	22	宮 城 県	23	埼 玉 県
W 3	9月3日	Cコート	10:40	4	青 森 県	5	鳥 取 県
W 4	9月3日	Dコート	10:40	20	愛 知 県	21	高 知 県
W 5	9月3日	Cコート	11:50	8	山 形 県	9	茨 城 県
W 6	9月3日	Dコート	11:50	16	岡 山 県	17	長 崎 県
W 7	9月3日	Cコート	13:00	10	長 野 県	11	熊 本 県
W 8	9月3日	Dコート	13:00	14	京 都 府	15	岩 手 県
第 2 回戦							
W 9	9月4日	Cコート	9:30	1	兵 庫 県	W 1 の勝者	
W10	9月4日	Dコート	9:30	W 2 の勝者		24	宮 崎 県
W11	9月4日	Cコート	10:40	W 3 の勝者		6	福 岡 県
W12	9月4日	Dコート	10:40	19	富 山 県	W 4 の勝者	
W13	9月4日	Cコート	11:50	7	大 阪 府	W 5 の勝者	
W14	9月4日	Dコート	11:50	W 6 の勝者		18	東 京 都
W15	9月4日	Cコート	13:00	W 7 の勝者		12	愛 媛 県
W16	9月4日	Dコート	13:00	13	北 海 道	W 8 の勝者	
準々決勝							
W17	9月5日	Cコート	9:30	W 9 の勝者		W11の勝者	
W18	9月5日	Dコート	9:30	W12の勝者		W10の勝者	
W19	9月5日	Cコート	10:40	W13の勝者		W15の勝者	
W20	9月5日	Dコート	10:40	W16の勝者		W14の勝者	
準決勝							
W21	9月5日	Cコート	13:00	W17の勝者		W19の勝者	
W22	9月5日	Dコート	13:00	W20の勝者		W18の勝者	
5 位 ・ 7 位決定戦							
W23	9月6日	Cコート	9:30	W17の敗者		W19の敗者	
W24	9月6日	Cコート	10:40	W20の敗者		W18の敗者	
3 位 ・ 4 位決定戦							
W25	9月6日	Cコート	11:50	W21の敗者		W22の敗者	
決 勝							
W26	9月6日	Cコート	13:30	W21の勝者		W22の勝者	

ビーチバレーボール競技の見方

ビーチバレーボールの歴史

ビーチバレーボールの国際競技(2人制)規則は、1992年4月ローザンヌにおいて開催された 国際バレーボール連盟(以下「FIVB」という。)の理事会で承認されて誕生しました。

ビーチバレーボールは1920年代にアメリカ合衆国の西海岸サンタモニカで生まれ、砂の上のレジャースポーツとして発展。1980年代には全米プロ・サーキットがスタートし、ビーチバレーボール人口も1000万人を越える人気スポーツとなっています。

FIVBは、ビーチ・バレーボール・カOUNシルを組織し、1989年からビーチ・バレーボール・シリーズを開催しており、1996年アトランタ・オリンピックの正式種目として採択されました。

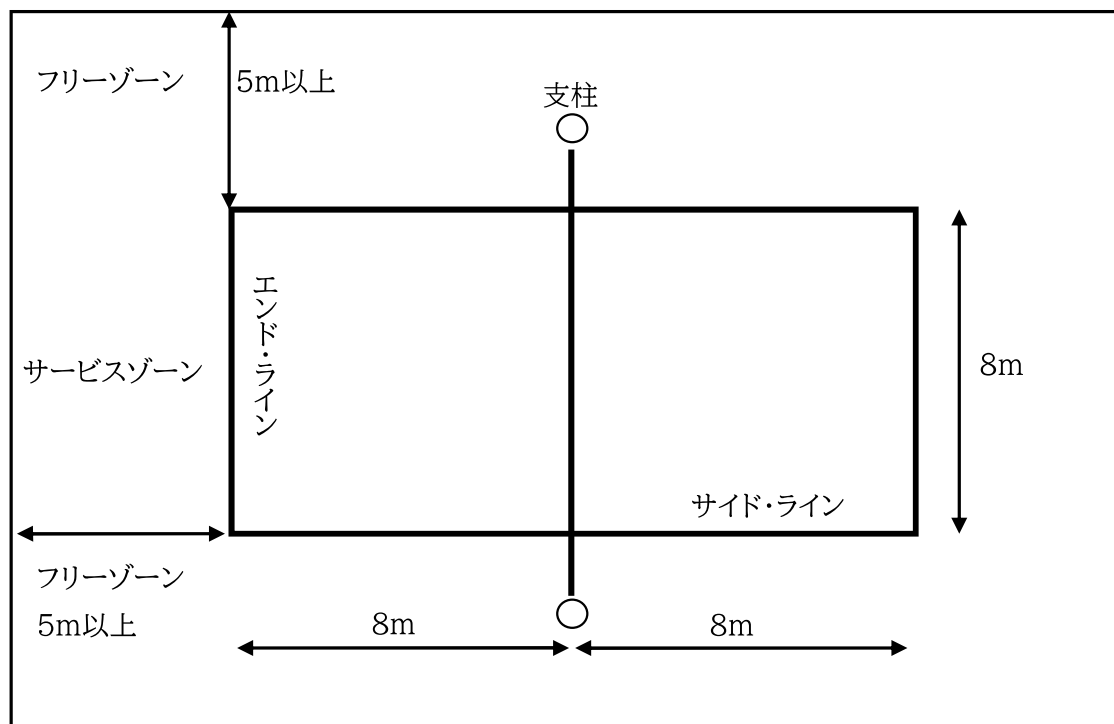
日本バレーボール協会(JVA)は、1989年2月の評議委員会の承認を得て、1989年4月に「日本ビーチバレーボール連盟」を発足させ、ビーチバレーボールの普及、発展に力を入れてきました。

1993年4月に「日本ビーチ&ソフトバレー連盟」に改組し、1997年4月にビーチバレーボール、ソフトバレーボールそれぞれの連盟が独立し、新たに「日本ビーチバレーボール連盟」として発足しました。

2020年に開催される東京オリンピックに向けて、2017年の第72回国民体育大会(愛媛国体)から正式競技として採用され、2019年の第74回国民体育大会(茨城国体)からは18歳以下(高校生)の種目となっています。

ビーチバレーボールのルール【2人制】

1 コート



2 ネットの高さ

少年男子 2m43cm 少年女子 2m24cm

3 チーム編成

両チームは、それぞれ2名のプレーヤーで試合を行い、選手の交代は認められていない。

4 競技方法

第1・第2セットは21点先取とし、第3セットは15点先取とした3セットマッチで行い、2セット先取したチームが試合の勝者となる。

5 競技開始

サービス権を得たチームの第1打順のプレーヤーがサービスゾーン内でサーブを行うことによって競技が開始される。

6 サービス

サービスは1回限りで、主審のサービス許可の吹笛後、5秒以内にサービスゾーンからサーブを行う。サービスボールがネットに触れて相手コートに入っても反則にはならない。

7 サービス権の順番

選手は、スコアシートに記入されたサーブ順に従わなくてはならない。

8 ポイント(得点)

サービス権の有無に関係なくラリーに打ち勝った場合に1点が与えられます。

21点3セットマッチで行い、第1・第2セットとも20対20の同点の場合は、どちらかのチームが2点リードするまで、競技は続行される。第3セットは15点先取とし、14対14の同点の場合は、どちらかのチームが2点リードするまで、競技は続行される。

9 コートスイッチ(チェンジ・コート)

第1・第2セットでは、両チームの合計得点が7点の倍数になるごとに、第3セットでは5点の倍数になるごとに速やかにチェンジ・コートを行う。この場合、チェンジ・コート間にインターバルはない。

第2セットは、最初のトスに負けたチームに選択権があり、第3セットはコイントスによって決める。

10 タイム・アウト

両チーム1セットにつき1回、30秒間のタイム・アウトが認められる。第1・第2セットにおいて、両チームの合計点が21点になったときは、30秒のテクニカル・タイムアウトが取得できる。

11 ボールをプレーできる体の部分

身体のいかなる部分でもプレーすることができる。

12 キャッチ・ボール(ホールディング)

ボールがプレーヤーの手、あるいは腕などに静止したり、ボールを持ち上げたり、押し付けたり、 投げ

たりするプレーは反則となる。

13 ダブル・コンタクト(ドリブル)

- (1)ブロックの場合を除き、同一人物が2回連続してボールに触れると反則になる。
- (2)ブロックの場合、ブロックした人物は2回連続してボールに触れることができる。

14 フォア・ヒット(オーバータイム)

- (1)チームは、相手コートにボールを返すまでに3回に限ってプレーするプレーすることができる。
- (2)ブロックの接触は、そのチームの1回のプレーとして数えられ、その後さらに2回のプレーができる。

15 アタック・ヒット

オーバーハンドパスで、両肩に対して直角でない方向にパス・アタックして相手コートに返球することは反則である。

16 ブロック

ネットを越して相手コートから飛んでくるボールをネット上端より高い位置で止めるとき、オーバーネットしても反則にはならない。

17 タッチネット

- (1)選手がボールをプレーしているとき、またはプレーを妨害しようとしてネット及びアンテナに触れることは反則になる。ただし、ボールをプレーしようとしていないとき偶然にふれた場合は反則にならない。
- (2)選手は、ボールをプレーした後、相手方のプレーに影響を与えない限り、支柱、ロープあるいはネットの全長より外側のいかなる物体に触れても反則にはならない。
- (3)ボールがネットに打ち込まれ、そのためにネットが相手方競技者に触れても反則にならない。

18 ペネトレーション・フォールト(オーバー・ネット)

相手コート上にあるボールを、ネットを越えて攻撃したり、相手のプレーを、ネットを越えて妨害すると反則になる。ただし、ブロックのとき、ネットを越えて両手や両腕を出すことができるが、相手方選手がアタック・ヒットを完了するまでネットを越えてボールに触れると反則になる。

19 スクリーン

サービングチームの選手が、サーバーやサービスボールのコースが相手方チームに見えないように妨害をしている場合、相手側の要求があればスクリーンを形成している選手は、横に移動しなければならない。

都道府県別参加人数一覧表

地区	番号	都道府県	ビーチバレーボール		合計
			少年男子	少年女子	
北海道	1	北海道	3	3	6
東北	2	青森県	3	3	6
	3	岩手県	3	3	6
	4	宮城県	3	3	6
	5	秋田県	0	0	0
	6	山形県	0	3	3
	7	福島県	3	0	3
関東	8	茨城県	0	3	3
	9	栃木県	3	0	3
	10	群馬県	0	3	3
	11	埼玉県	3	3	6
	12	千葉県	3	0	3
	13	東京都	0	3	3
	14	神奈川県	0	0	0
	15	山梨県	3	0	3
北信越	16	新潟県	3	0	3
	17	長野県	0	3	3
	18	富山県	3	3	6
	19	石川県	0	0	0
	20	福井県	0	0	0
東海	21	静岡県	0	3	3
	22	愛知県	3	3	6
	23	三重県	0	0	0
	24	岐阜県	3	0	3
近畿	25	滋賀県	3	0	3
	26	京都府	0	3	3
	27	大阪府	3	3	6
	28	兵庫県	0	3	3
	29	奈良県	0	0	0
	30	和歌山県	3	0	3
中国	31	鳥取県	3	3	6
	32	島根県	0	0	0
	33	岡山県	3	3	6
	34	広島県	0	0	0
	35	山口県	0	0	0
四国	36	香川県	3	0	3
	37	徳島県	0	0	0
	38	愛媛県	3	3	6
	39	高知県	0	3	3
九州	40	福岡県	3	3	6
	41	佐賀県	3	0	3
	42	長崎県	0	3	3
	43	熊本県	0	3	3
	44	大分県	0	0	0
	45	宮崎県	0	3	3
	46	鹿児島県	3	0	3
	47	沖縄県	3	0	3
合計			72	72	144

参加選手・監督一覧表 (少年男子)

年齢は令和8年4月1日現在

都道府県	監督氏名 監督所属	番号	選手氏名	身長	年齢	選手所属
北海道	木村 康治	1 主将	木村 奏太	175	17	北海道科学大学高等学校
	羽幌町教育委員会	2 -	高橋 葉月	176	16	北海道科学大学高等学校
青森県	工藤 治	1 -	佐々木 優太	174	17	青森県立五所川原工科高等学校
	青森県教育庁学校教育課	2 主将	富田 凜	174	17	青森県立八戸北高等学校
岩手県	田中 哲	1 主将	佐々木 洛	176	17	岩手県立南昌みらい高等学校
	岩手県立盛岡第三高等学校(教)	2 -	阿部 大雅	176	17	岩手県立高田高等学校
宮城県	堀内 琢也	1 主将	小野 聖也	171	17	仙台育英学園高等学校
	エムケー精工株式会社	2 -	齊藤 亮介	178	17	仙台育英学園高等学校
福島県	加藤 修吾	1 主将	狩野 礼温	172	17	福島県立相馬高等学校
	有限会社 加藤測量設計	2 -	高久 崇眞	180	16	福島県立相馬高等学校
栃木県	上田 和弥	1 主将	枝川 新汰	169	17	栃木県立宇都宮清陵高等学校
	栃木県立栃木農業高等学校(教)	2 -	奥村 隼介	178	16	作新学院高等学校
埼玉県	吉川 清彦	1 -	小出 譜未	181	17	埼玉栄高等学校
	埼玉県立浦和高等学校(教)	2 主将	都築 和真	180	17	埼玉栄高等学校
千葉県	小宮 知剛	1 主将	渡邊 慧	184	17	習志野市立習志野高等学校
	千葉県立印旛明誠高等学校(教)	2 -	立石 直央	177	16	習志野市立習志野高等学校
山梨県	佐竹 宏治	1 主将	前島 和志	192	16	山梨県立日川高等学校
	コニカミノルタコネクスト株式会社	2 -	杉原 基心	178	16	山梨県立日川高等学校
新潟県	石川 賢	1 主将	遠藤 昊明	184	17	新潟県立上越総合技術高等学校
	新潟県立上越総合技術高等学校(教)	2 -	齊藤 大珠	177	17	新潟県立上越総合技術高等学校
富山県	山下 裕義	1 主将	藤坂 心大朗	169	17	富山県立南砺福野高等学校
	自治労富山県本部	2 -	小西 祐輔	169	17	富山県立南砺福野高等学校
愛知県	藤平 淳一	1 -	宮地 悠磨	185	17	愛知県立半田東高等学校
	アジア大会組織委員会競技会場第3課	2 主将	磯貝 好輝	174	17	豊橋中央高等学校
岐阜県	橋田 圭介	1 主将	高見 奏翔	183	17	大垣日本大学高等学校
	岐阜県立大垣工業高等学校(教)	2 -	野平 優音	176	17	岐阜聖徳学園高等学校
滋賀県	大橋 一仁	1 主将	吉見 元気	178	17	比叡山高等学校
	滋賀県ビーチバレーボール連盟	2 -	楠見 颯真	165	17	比叡山高等学校
大阪府	平尾 真也	1 主将	宇田川 友希	181	17	清風高等学校
	清風高等学校(教)	2 -	江寄 秀翔	181	17	清風高等学校
和歌山県	渡辺 徳昭	1 主将	岸本 浩一	167	17	和歌山県立和歌山北高等学校
	和歌山県立星林高等学校(教)	2 -	泉本 大駕	176	16	和歌山県立和歌山北高等学校
鳥取県	桑名 圭司	1 主将	徳山 天	178	17	鳥取県立鳥取中央育英高等学校
	鳥取県立鳥取中央育英高等学校(教)	2 -	徳山 色	175	17	鳥取県立鳥取中央育英高等学校
岡山県	由本 真己	1 主将	谷本 遼空	175	17	岡山県立岡山東商業高等学校
	岡山県立玉野光南高等学校(教)	2 -	磯野 拳奨	180	17	岡山県立玉野光南高等学校
香川県	三好 茂夫	1 -	唐渡 智貴	184	16	香川県立高松西高等学校
	村上学園高等学校(教)	2 主将	石田 暁志郎	175	17	香川県立坂出工業高等学校
愛媛県	楠原 千秋	1 -	河野 怜皇	177	16	愛媛県立松山商業高等学校
	愛媛県競技力向上対策本部	2 主将	佐伯 煌平	183	17	愛媛県立松山工業高等学校
福岡県	徳永 洋平	1 主将	見村 春陽	183	17	福岡県立八幡高等学校
	シンカ株式会社	2 -	仲村 鉄平	177	16	福岡県立八幡高等学校
佐賀県	小森 優希	1 主将	池田 優斗	173	17	佐賀県立佐賀商業高等学校
	天山地区共同衛生処理場組合	2 -	石井 優馬	167	17	佐賀県立佐賀商業高等学校
鹿児島県	中山 育郎	1 主将	柏木 陸歩	193	17	鹿児島県立鹿屋高等学校
	鹿児島県立鹿児島中央高等学校(教)	2 -	真川 慎之介	174	17	鹿児島県立鹿屋高等学校
沖縄県	浜川 直洋	1 主将	國吉 耕一朗	176	17	沖縄県立首里高等学校
	沖縄県立豊見城南高等学校(教)	2 -	池味 琉侍	175	17	沖縄県立美里工業高等学校

参加選手・監督一覧表 (少年女子)

年齢は令和8年4月1日現在

都道府県	監督氏名 監督所属	番号	選手氏名	身長	年齢	選手所属
北海道	元沢 陽介	1 -	高島 心愛	160	17	札幌大谷高等学校
	札幌大谷高等学校(教)	2 主将	本間 陽菜乃	168	17	札幌大谷高等学校
青森県	須藤 貴昭	1 主将	須藤 羽海	163	16	青森県立青森西高等学校
	青森県ビーチバレーボール連盟	2 -	堀合 柚菜	155	16	青森県立三沢商業高等学校
岩手県	村田 基	1 主将	山家 瑠奈	168	17	盛岡誠桜高等学校
	盛岡誠桜高等学校(教)	2 -	常田 心優	172	17	盛岡誠桜高等学校
宮城県	堀内 梨絵	1 主将	阿部 心音	167	16	常盤木学園高等学校
	SVC	2 -	阿部 心陽	158	16	常盤木学園高等学校
山形県	石田 和也	1 主将	加藤 あうる	178	17	米沢中央高等学校
	米沢中央高等学校(教)	2 -	小島 颯夏	174	16	米沢中央高等学校
茨城県	大畠 康弘	1 主将	金澤 詩織	165	17	明秀学園日立高等学校
	茨城県立日立第二高等学校(教)	2 -	安見 瑚那	161	17	茨城県立日立第二高等学校
群馬県	荒木 勇大	1 主将	田嶋 柚那	166	17	高崎健康福祉大学高崎高等学校
	利根沼田学校組合立利根商業高等学校(教)	2 -	井上 杏子	170	17	群馬県立高崎女子高等学校
埼玉県	中村 学	1 主将	山口 佳恵	165	17	日本航空高等学校
	埼玉県立伊奈学園総合高等学校(教)	2 -	落合 彩妃	160	17	埼玉県立伊奈学園総合高等学校
東京都	塩谷 尚正	1 主将	今井 理梨花	167	16	文京学院大学女子高等学校
	文京学院大学女子高等学校(教)	2 -	佐野 倖春	172	16	文京学院大学女子高等学校
長野県	三島 英徳	1 主将	丸山 莉子	165	16	松商学園高等学校
	長野県ビーチバレー連盟	2 -	小松 桃愛	161	15	松商学園高等学校
富山県	大平 幸司	1 主将	福島 ひなた	165	16	富山県立富山商業高等学校
	富山県立富山商業高等学校(教)	2 -	林 凜	163	16	富山県立富山北部高等学校
静岡県	上田 淑江	1 主将	杉野 結衣菜	155	17	静岡県立浜松西高等学校
	静岡県立袋井商業高等学校(教)	2 -	佐藤 蘭	166	17	静岡県立袋井商業高等学校
愛知県	安藤 暢洋	1 主将	山内 月葉	161	17	名古屋市立名古屋商業高等学校
	名古屋市立名古屋商業高等学校(教)	2 -	山北 亜璃紗	165	17	名古屋市立名古屋商業高等学校
京都府	江口 貴弘	1 主将	長田 瑠菜	162	17	福知山成美高等学校
	京都橘大学(職)	2 -	田淵 優月	172	16	京都橘高等学校
大阪府	辻 敏彦	1 主将	反町 椎香	165	17	大阪府立門真なみはや高等学校
	大阪府立門真なみはや高等学校(教)	2 -	濱田 惟	165	16	大阪府立門真なみはや高等学校
兵庫県	寺口 朋孝	1 主将	一柳 春月	170	16	親和女子高等学校
	親和女子高等学校(職)	2 -	木村 芽依	170	16	親和女子高等学校
鳥取県	松本 大翼	1 主将	葉狩 早百合	164	17	米子北斗高等学校
	松本雅人土地家屋調査士事務所	2 -	濱本 みな	161	17	米子北斗高等学校
岡山県	中野 孝治	1 主将	湯浅 琥華紅	161	16	倉敷翠松高等学校
	旭化成(株)水島製造所	2 -	妹尾 愛友	162	16	倉敷翠松高等学校
愛媛県	井上 夏緒里	1 -	宇都宮 萌里	171	17	愛媛県立西条高等学校
	育英幼稚園(教)	2 主将	境 心葉	160	17	F C 今治高等学校里山校
高知県	高島 健心	1 主将	川上 香瞳羽	164	17	高知県立幡多農業高等学校
	高知県立中村特別支援学校(教)	2 -	前川 美咲	168	17	高知中央高等学校
福岡県	熊丸 修二	1 主将	松永 日奈乃	154	17	北九州市立高等学校
	福岡県立八幡高等学校(教)	2 -	吉田 唯夏	166	17	福岡県立八幡高等学校
長崎県	水谷 真一	1 主将	金子 有希	170	17	鎮西学院高等学校
	長崎県立諫早農業高等学校(教)	2 -	羽入田 華音	168	17	活水高等学校
熊本県	梅下 美樹	1 主将	中峰 海那	157	17	慶誠高等学校
	熊本県バレーボール協会	2 -	中峰 陽那	157	17	慶誠高等学校
宮崎県	田邊 陽一	1 主将	門川 有佐	165	17	宮崎県立都城商業高等学校
	宮崎市役所	2 -	高野瀬 らら	171	17	宮崎県立都城商業高等学校

バレーボール競技成績採点方法

(1) 競技得点算出方法

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
6人制成年男子 6人制成年女子 6人制少年男子 6人制少年女子 ビーチバレーボール少年男子 ビーチバレーボール少年女子	6人制成年女子 6人制少年女子 ビーチバレーボール少年女子	6人制種目は1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位(2チーム)各17.5点、7位(2チーム)各7.5点の競技得点を与える。 ビーチバレーボール種目は1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位(2チーム)各10.5点、7位(2チーム)4.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会含む)に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

男女総合(天皇杯得点)成績一覧表

種別 都道府県		6人制				ビーチバレーボール		競技得点 合計	参加得点	得点 総合計	順位
		成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子				
1	北海道										
2	青森県										
3	岩手県										
4	宮城県										
5	秋田県										
6	山形県										
7	福島県										
8	茨城県										
9	栃木県										
10	群馬県										
11	埼玉県										
12	千葉県										
13	東京都										
14	神奈川県										
15	山梨県										
16	新潟県										
17	長野県										
18	富山県										
19	石川県										
20	福井県										
21	静岡県										
22	愛知県										
23	三重県										
24	岐阜県										
25	滋賀県										
26	京都府										
27	大阪府										
28	兵庫県										
29	奈良県										
30	和歌山県										
31	鳥取県										
32	島根県										
33	岡山県										
34	広島県										
35	山口県										
36	香川県										
37	徳島県										
38	愛媛県										
39	高知県										
40	福岡県										
41	佐賀県										
42	長崎県										
43	熊本県										
44	大分県										
45	宮崎県										
46	鹿児島県										
47	沖縄県										

女子総合(皇后杯得点)成績一覧表

種別 都道府県		6人制		ビーチバレー ボール	競技得点 合計	参加得点	得点 総合計	順位
		成年女子	少年女子	少年女子				
1	北海道							
2	青森県							
3	岩手県							
4	宮城県							
5	秋田県							
6	山形県							
7	福島県							
8	茨城県							
9	栃木県							
10	群馬県							
11	埼玉県							
12	千葉県							
13	東京都							
14	神奈川県							
15	山梨県							
16	新潟県							
17	長野県							
18	富山県							
19	石川県							
20	福井県							
21	静岡県							
22	愛知県							
23	三重県							
24	岐阜県							
25	滋賀県							
26	京都府							
27	大阪府							
28	兵庫県							
29	奈良県							
30	和歌山県							
31	鳥取県							
32	島根県							
33	岡山県							
34	広島県							
35	山口県							
36	香川県							
37	徳島県							
38	愛媛県							
39	高知県							
40	福岡県							
41	佐賀県							
42	長崎県							
43	熊本県							
44	大分県							
45	宮崎県							
46	鹿児島県							
47	沖縄県							

過去の成績一覧表「栄光のあと」

上段：開催

回	年	一般男子			教員男子			一般女子			高校男子			高校女子		
		6人制	9人制		6人制	9人制		6人制	9人制		6人制	9人制		6人制	9人制	
1	昭和21 京都・奈良・滋賀 大阪・兵庫		全兵庫 (兵庫)					西宮市 中村高女クラブ (東京)					広島二中 (広島)			一宮女子農業学校 (兵庫)
2	昭和22 石川		オール京都 (京都)		福岡市教員 (福岡)			金沢市 岡崎高女みくさ会 (愛知)					鹿屋中學校 (鹿児島)			岡崎市立高等女学校 (愛知)
3	昭和23 福岡		福岡市 響鳴クラブ (広島)		福岡市 鶴鳴クラブ (福岡)			久留米市 入部倶楽部 (岡山)					福岡市 韭山高校 (静岡)			久留米市 中村高校 (東京)
4	昭和24 京都・千葉・埼玉 山梨・神奈川		響鳴クラブ (広島)					横浜市 北海ドレスメーカー女学院 (北海道)					韭山高校 (静岡)			中村高校 (東京)
5	昭和25 愛知		八幡製鐵所 (福岡)		鶴陽クラブ (福岡)			岡崎市 倉紡萬壽 (岡山)					韭山高校 (静岡)			豊橋東高校 (愛知)
6	昭和26 広島		倉紡萬壽 (岡山)					呉市 山紡足利 (栃木)					広島市 韭山高校 (静岡)			豊橋東高校 (愛知)
7	昭和27 福島・宮城 山形		福島市 八幡製鐵所 (福岡)					福島市 鐘紡四日市 (三重)					山形市 藤沢高校 (神奈川)			山形市 豊橋東高校 (愛知)
8	昭和28 香川・徳島 愛知・愛媛		徳島市 東レ九麟會 (滋賀)					丸亀市 鐘紡四日市 (三重)					徳島市 大館鳳鳴高校 (秋田)			丸亀市 久喜高校 (埼玉)
9	昭和29 北海道		慶應義塾大学 (東京)					小樽市 鐘紡四日市 (三重)					藤沢高校 (神奈川)			中村高校 (東京)
10	昭和30 神奈川		川崎市 住友金属小倉製鐵所 (福岡)		川崎市 鶴陽クラブ (福岡)			川崎市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)					藤沢市 琴ヶ丘高校 (兵庫)			川崎市 中村高校 (東京)
11	昭和31 兵庫		神戸市 住友金属小倉 (福岡)		神戸市 鶴陽クラブ (福岡)			明石市 倉紡倉敷 (岡山)					明石市 藤沢高校 (神奈川)			姫路市 中村高校 (東京)
12	昭和32 静岡		浜松市 住友金属 (福岡)		浜松市 世田ヶ谷教員 (東京)			熱海市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)					浜松市 藤沢高校 (神奈川)			浜松市 四天王寺高校 (大阪)
13	昭和33 富山		魚津市 東洋レーヨン九麟會 (滋賀)		高岡市 金沢教員 (石川)			高岡市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)					魚津市 藤沢高校 (神奈川)			高岡市 四天王寺高校 (大阪)
14	昭和34 東京・埼玉		八幡製鐵 (福岡)		福岡市教員 (福岡)			東京都(世田谷区駒沢) 倉紡倉敷 (岡山)					崇徳高校 (広島)			中村高校 (東京)
15	昭和35 熊本		八代市 東洋レーヨン九麟會 (滋賀)		熊本市 広島市教員 (広島)			熊本市 日清紡島田工場 (静岡)					熊本市 熊本工業高校 (熊本)			八代市 豊橋東高校 (愛知)
一般種別に6人制を追加																
16	昭和36 秋田	大館市 東洋レーヨン九麟會 (滋賀)	大館市 東洋レーヨン九麟會 (滋賀)	鷹巣町 広島市教員団 (広島)	鷹巣町 旭川市教員 (北海道)	大館市 ヤシカ本社 (東京)	大館市 倉紡倉敷 (岡山)	大館市 倉紡倉敷 (岡山)	鷹巣町 藤沢商業高校 (神奈川)				鷹巣町 藤沢商業高校 (神奈川)			鷹巣町 四天王寺高校 (大阪)

9人制を廃止

17	昭和37 岡山	倉敷市 日本鋼管 (神奈川)	倉敷市 広島教員 (広島)	倉敷市 倉紡倉敷 (岡山)	津山市 姫路南高校 (兵庫)	津山市 四天王寺高校 (大阪)
18	昭和38 山口	山口市 日本鋼管 (神奈川)	山口市 新潟県教員クラブ (新潟)	山口市 倉紡倉敷 (岡山)	宇都部市 藤沢高校 (神奈川)	宇都部市 四天王寺高校 (大阪)
19	昭和39 新潟	新潟市 松下電器 (大阪)	新潟市 新潟教員 (新潟)	新潟市 倉紡倉敷 (岡山)	新潟市 中央大学附属高校 (東京)	新潟市 今治明德高 (愛媛)
20	昭和40 岐阜	岐阜市 日本鋼管 (神奈川)	岐阜市 岐阜教員 (岐阜)	岐阜市 フジクラブ (東京)	岐阜市 中央大学附属高校 (東京)	岐阜市 四天王寺高校 (大阪)
21	昭和41 大分	大分市 松下電器 (大阪)	大分市 大分教員 (大分)	大分市 フジクラブ (東京)	大分市 中央大学附属高校 (東京)	大分市 四天王寺高校 (大阪)
22	昭和42 埼玉	川越市 住友金属 (福岡)	川越市 埼玉教員 (埼玉)	川越市 倉紡倉敷 (岡山)	大宮市 中央大学附属高校 (東京)	大宮市 豊橋東高校 (愛知)
23	昭和43 福井	敦賀市 松下電器 (大阪)	敦賀市 長崎教員 (長崎)	敦賀市 倉紡倉敷 (岡山)	鯖江市 崇徳高校 (広島)	敦賀市 四天王寺高校 (大阪)
24	昭和44 長崎	佐世保市 松下電器 (大阪)	佐世保市 長崎教員 (長崎)	佐世保市 東洋紡守口 (大阪)	佐世保市 崇徳高校 (広島)	長崎市 四天王寺高校 (大阪)
25	昭和45 岩手	江刺市 松下電器 (大阪)	江刺市 岐阜教員 (岐阜)	江刺市 東洋紡守口 (大阪)	花巻市 中央大学附属高校 (東京)	花巻市 鹿兒島照国高校 (鹿児島)
26	昭和46 和歌山	和歌山 松下電器 (大阪)	和歌山 和歌山教員 (和歌山)	和歌山 ユニチカ貝塚 (大阪)	和歌山 大阪商業大学附属高校 (大阪)	和歌山 高田高校 (岩手)
27	昭和47 鹿児島	鹿児島 日本鋼管 (神奈川)	鹿児島 千葉教員 (千葉)	鹿児島 ユニチカ貝塚 (大阪)	鹿児島 大阪商業大学附属高校 (大阪)	鹿児島 中村高校 (東京)
28	昭和48 千葉	旭化成旭陽会 (岡山)	千葉市 千葉教員 (千葉)	千葉市 ユニチカ貝塚 (大阪)	千葉市 大阪商業大学附属高校 (大阪)	千葉市 八王子実践高校 (東京)
29	昭和49 茨城	茨城 富士フイルム (神奈川)	茨城 茨城教員 (茨城)	茨城 鐘紡 (三重)	茨城 東海大第四高校 (北海道)	茨城 博多女子商業高校 (福岡)

種別名を変更

回	年	成年男子一般	成年男子教員	成年女子	少年男子	少年女子
開催県	6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	9人制
昭和50	新日鉄製鐵 (大阪)	大阪教員 (大阪)	大阪教員 (大阪)	ユニチカ貝塚 (大阪)	崇徳高校 (広島)	四天王寺高校 (大阪)
30	三重					一宮女子農業学校 (兵庫)

教員種別を廃止

31	昭和51 佐賀	佐賀 岩崎通信機 (東京)	佐賀 久光製薬 (佐賀)	佐賀 崇徳高校 (広島)	佐賀 成安女子高校 (京都)	佐賀 四天王寺高校 (大阪)
----	------------	---------------------	--------------------	--------------------	----------------------	----------------------

成年男子種別に9人制を追加

32	昭和52 青森	青森市 住友金属排球団 (福岡)	青森市 茨城教員 (茨城)	青森市 カネボウ (三重)	青森市 弘前工業高校 (青森)	青森市 泉州高校 (大阪)
----	------------	------------------------	---------------------	---------------------	-----------------------	---------------------

成年女子種別に9人制を追加

回	年	成年男子1部		成年男子2部		成年女子1部		成年女子2部		少年男子	少年女子
		6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	9人制		
33	昭和53 長野	富士フィルム (神奈川)	岐阜教員 (岐阜)		カネボウ (三重)	岡谷市 宮崎マツダ (宮崎)	岡谷市・辰野町 宇都宮商業高校 (山口)		下諏訪町 宇都宮女子商業高校 (栃木)		
34	昭和54 宮崎	専売広島 (広島)	都城市 岐阜教員 (岐阜)		カネボウ (三重)	都城市 宮崎マツダ (宮崎)	藤沢商業高校 (神奈川)		小城市 古川商業高校 (宮城)		
35	昭和55 栃木	新日本製鉄 (大阪)	佐野排球会 (栃木)		久光製薬 (佐賀)	佐野市 富士電機川崎 (神奈川)	大阪商業大学付属高校 (大阪)		成安女子高校 (京都)		
36	昭和56 滋賀	専売広島 (広島)	電岡山 (岡山)		カネボウ (三重)	日清紡能登川 (滋賀)	大阪選抜 (大阪)		近江八幡市 宇都宮女子商業高校 (栃木)		
37	昭和57 島根	富士フィルム (神奈川)	オリンピックパス長野 (長野)		カネボウ (三重)	出雲市 西日本相互銀行 (福岡)	出雲市 東洋高校 (東京)		安来市 全東京 (東京)		
38	昭和58 群馬	住友金属排球団 (福岡)	群馬教員クラブ (群馬)		久光製薬 (佐賀)	伊勢崎市 群馬銀行 (群馬)	太田市 青森選抜 (青森)		大泉市・太田市 水上農業高校 (兵庫)		
39	昭和59 奈良	新庄町 住友金属 (福岡)	香芝町 専売九州 (福岡)		桜井市 東洋紡 (大阪)	香芝町 西日本銀行 (福岡)	桜井市 法政二高 (神奈川)		当麻市 古川商業高校 (宮城)		
40	昭和60 鳥取	倉吉市 松下電器 (大阪)	羽合町 山形クラブ (山形)		倉吉市 ダイエー (大阪)	北条町 群馬銀行 (群馬)	倉吉市 法政二高 (東京)		倉吉市 全東京 (東京)		
41	昭和61 山梨	櫛形町 コスモ石油 (三重)	甲府市 山梨クラブ (山梨)		櫛形町 久光製薬 (佐賀)	甲府市 山梨中央銀行 (山梨)	山梨市 東亜学園高校 (東京)		竜王町 水上高校 (兵庫)		
42	昭和62 沖縄	浦添市 日本電気 (東京)	平良市 沖縄銀行 (沖縄)		上野村 ダイエー (大阪)	浦添市 琉球銀行 (沖縄)	具志川市 東海大第四高校 (北海道)		那覇市 扇城高校 (大分)		
43	平成元 京都	東レ九麟会 (静岡)	三菱電機 (兵庫)		久留米市 ユニチカ (大阪)	深川市 山梨中央銀行 (山梨)	岩見沢市 福岡選抜 (福岡)		岩見沢市 埼玉選抜 (埼玉)		
44	平成2 福岡	久留米市 富士フィルム (神奈川)	福岡市 富士通 (兵庫)		久留米市 ユニチカ (大阪)	福岡市 群馬銀行 (群馬)	福岡市 福岡 (福岡)		直方市 全東京 (東京)		
45	平成3 石川	富士フィルム (神奈川)	富土通 (兵庫)		イトーヨーカドー (埼玉)	山田町 群馬銀行 (群馬)	金沢市 福岡 (福岡)		加賀市 大阪選抜 (大阪)		
46	平成4 山形	余目町 富士フィルム (神奈川)	酒田市 富土通 (兵庫)		遊佐町 日立 (東京)	酒田市 西日本銀行 (福岡)	酒田市 のじぎく (兵庫)		八幡町 扇城高校 (大分)		
47	平成5 香川・徳島	善通寺市 富士フィルム (神奈川)	岡山選抜 (岡山)		善通寺市 イトーヨーカドー (埼玉)	引田町 群馬銀行 (群馬)	宇多津町 神奈川 (神奈川)		丸亀市 金利谷高等学校 (神奈川)		

成年種別が1・2部制となる

49	平成6 愛知	名古屋市 富士フィルム (神奈川)	春日井市 日本電装 (愛知)	田原町 岡山選抜 (岡山)	春日井市 日本電装 (愛知)	田原町 群馬銀行 (群馬)	名古屋市 愛知選抜 (愛知)	豊橋市 福岡選抜 (福岡)	春日井市 九州文化学園高等学校 (長崎)
50	平成7 福島	会津若松市 住友金属工業排球団 (福岡)	喜多方市 富士通 (兵庫)	神奈川選抜 (神奈川)	会津若松市 イトヨーカドー・アール (埼玉)	群馬銀行 (群馬)	喜多方市 ニットークラブ (福島)	福島市 神奈川県	福島市
51	平成8 広島	広島市 富士フィルム (神奈川)	三次会場 富士通 (兵庫)	加計町 広島倶楽部 (広島)	呉市 大坂選抜 (大阪)	マツダ (広島)	府中市 千葉選抜 (千葉)	広島市 大阪府	吉田町 大分県
52	平成9 大阪	大阪選抜 (大阪)	泉大津市 住友電工 (大阪)	大阪選抜 (大阪)	貝塚市 東芝シーガルズ (神奈川)	熊取町 群馬銀行 (群馬)	阪南市 大阪選抜 (大阪)	枚方市 大阪府	大阪市
53	平成10 神奈川	南足柄市 富士フィルム (神奈川)	藤沢市 住友電工 (大阪)	座間市 神奈川選抜 (神奈川)	相模原市 東芝シーガルズ (神奈川)	座間市 神奈川中央交通 (神奈川)	座間市 神奈川選抜 (神奈川)	藤沢市 埼玉県	南足柄市 石川県

成年種別の1・2部制を廃止

回	年	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子	
		6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	6人制
54	平成11 熊本	牛深市 NEC (東京)	人吉市 富士通 (兵庫)	合志町 熊本選抜 (熊本)	相良村 群馬銀行 (群馬)	熊本市 埼玉県	相良村 群馬銀行 (群馬)	熊本市 宮城県	熊本市
55	平成12 富山	黒部市 東レアローズ (静岡)	朝日町 北陸電力 (富山)	黒部市 日立ベルフィエ (東京)	黒部市 日立ベルフィエ (東京)	魚津市 群馬銀行 (群馬)	入善町 群馬銀行 (群馬)	魚津市 山口県	滑川市
56	平成13 宮城	岩沼市 JTサンダーズ (広島)	志津川町・津山町 東北リコー (宮城)	岩沼市 パイオニア・レッドウィングス (山形)	志津川町・歌津町 群馬銀行 (群馬)	田尻町 埼玉県	志津川町・歌津町 群馬銀行 (群馬)	古川市・小牛田町 長崎県	古川市・小牛田町
57	平成14 高知	中芸地区 JTサンダーズ (広島)	安芸市 東北リコー (宮城)	中芸地区 シーガルズ (岡山)	安芸市 群馬銀行 (群馬)	須崎市 長野県	安芸市 群馬銀行 (群馬)	須崎市 東京都	大正町
58	平成15 静岡	富士川町 サントリー (大阪)	伊豆長岡町 東北リコー (宮城)	裾野市 シーガルズ (岡山)	裾野市 シーガルズ (岡山)	富士市 長野県	天城湯ヶ島町 群馬銀行 (群馬)	富士市 京都府	三島市
59	平成16 埼玉	越谷市 JTサンダーズ (広島)	所沢市 中部徳洲会病院 (沖縄)	行田市 シーガルズ (岡山)	行田市 シーガルズ (岡山)	深谷市 川越市	所沢市 パイオニア所沢 (埼玉)	深谷市 埼玉県	川越市
60	平成17 岡山	高梁市 JTサンダーズ (広島)	吉備中央町 岡山選抜 (岡山)	赤磐市 シーガルズ (岡山)	岡山市 赤磐市 (岡山)	玉野市 岡山県	岡山市 松下電池 (大阪)	玉野市 広島県	岡山市
61	平成18 兵庫	小野市 サントリー・サンパーズ (大阪)	明石市 富士通 (兵庫)	多可町 シーガルズ (岡山)	多可町 シーガルズ (岡山)	加古川市 たつの市	洲本市 富士通デ (兵庫)	加古川市 長野県	たつの市
62	平成19 秋田	大館市 JTサンダーズ (広島)	中部徳洲会病院 (沖縄)	大館市 東レアローズ (滋賀)	大館市 東レアローズ (滋賀)	横手市 福岡県	北秋田市 TDK (秋田)	横手市 福岡県	横手市
63	平成20 大分	別府市 大分三好 (大分)	日田市 中部徳洲会病院 (沖縄)	別府市 シーガルズ (岡山)	別府市 シーガルズ (岡山)	別府市 愛知県	豊後高田市 佐伯長陽会1・O (大分)	別府市 山口県	別府市
64	平成21 新潟	小千谷市 ジェイテクトSTINGS (愛知)	魚沼市 東北リコー (宮城)	小千谷市 シーガルズ (岡山)	魚沼市 シーガルズ (岡山)	長岡市 千葉県	魚沼市 佐賀エレクトロニクス (佐賀)	長岡市 千葉県	長岡市
65	平成22 千葉	東金市 JTサンダーズ (広島)	茂原市 住友電工 (大阪)	茂原市 シーガルズ (岡山)	東金市 シーガルズ (岡山)	東金市 福岡県	東金市 富士通デ (兵庫)	東金市 大網白里町	大網白里町

成年種別の9人制を廃止

回	年	成年男子	成年女子	6人制	少年男子	少年女子
開催県		成年男子	成年女子		少年男子	少年女子
平成23	山口	山口市	山口市		宇部市	防府市
66		FC東京 (東京)	東レアローズ (滋賀)		山口県	山口県
平成24	岐阜	安八町	美濃加茂市		山県市	海津市
67		豊田合成 (愛知)	久光製薬 (佐賀)		愛知県	長崎県
平成25	東京	立川市	羽村市		町田市	町田市
68		豊田合成 (愛知)	パイオニアレッドウィングス (山形)		愛知県	東京都
平成26	長崎	諫早市	諫早市		島原市	佐世保市
69		ながさき (長崎)	岡山シーガルズ (岡山)		福岡県	大阪府
平成27	和歌山	橋本市	橋本市		橋本市	御坊市
70		東レアローズ (静岡)	岡山シーガルズ (岡山)		福岡県	長崎県
平成28	岩手	一関市	一関市		花巻市	花巻市
71		JTサンダーズ (広島)	上尾メディックス (埼玉)		東京都	大阪府

ビーチバレーボール種目の追加

回	年	成年男子	成年女子	6人制	少年男子	少年女子	男子	女子
開催県		成年男子	成年女子		少年男子	少年女子		
平成29	愛媛	八幡浜市	伊方町		伊予市	鬼北町	伊予市	伊予市
72		FC東京 (東京)	久光製薬スプリングス (佐賀)		東京都	大阪府	愛媛県	福井県
平成30	福井	あわら市	あわら市		坂井市	坂井市	小浜市	小浜市
73		JTサンダーズ (広島)	久光製薬株式会社 (佐賀)		京都府	東京都	愛媛県	神奈川県

ビーチバレーボール種目の種別変更

回	年	成年男子	成年女子	6人制	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
開催県		成年男子	成年女子		少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
令和元	茨城	ひたちなか市	ひたちなか市		ひたちなか市	結城市	大洗町	大洗町
74		東レ株式会社 (静岡)	東レ株式会社 (滋賀)		京都府	東京都	沖縄県	東京都
令和2	鹿児島	いちき串木野市	鹿屋市		鹿児島市	鹿児島市	大崎町	大崎町
75					中止	中止		
令和3	三重	津市	津市		津市	津市	津市	津市
76					中止	中止		
令和4	栃木	佐野市	鹿沼市		宇都宮市	宇都宮市	足利市	足利市
77		筑波大 (茨城)	石川選抜 (石川)		熊本県	宮城県	沖縄県	岐阜県
令和5	鹿児島	いちき串木野市	鹿屋市		鹿児島市	鹿児島市	大崎町	大崎町
特別		JTサンダーズ (広島)	久光スプリングス (佐賀)		山口県	東京都	沖縄県	東京都
令和6	佐賀	小城市	佐賀市		吉野ヶ里町・みやぎ町	鳥栖市	伊万里市	伊万里市
78		埼玉アザレア (埼玉)	SAGAKスプリングス (佐賀)		東京都	岡山県	長崎県	愛媛県
令和7	滋賀	草津市	草津市		近江八幡市	守山市	長浜市	長浜市
79		筑波大 (茨城)	岡山選抜 (岡山)		熊本県	岡山県	佐賀県	京都府
令和8	青森	青森市	五所川原市		青森市	つがる市	青森市	青森市
80								

会場案内図



ビーチバレーボール				共通			
NO	施設名	名称	NO	施設名	名称	NO	施設名
1	美技本部	審判員	13	選手更衣室・シャワー室	選手更衣室・シャワー室	31	選手更衣室・シャワー室
2	放来部	審判員	14	観客席	観客席	32	観客席
3	放来部	審判員	15	バックステージ	バックステージ	33	バックステージ
4	放来部	審判員	16	バックステージ	バックステージ	34	バックステージ
5	報道員・視察員	報道員・視察員	17	選手・監督控所	選手・監督控所	35	選手・監督控所
6	審判員	審判員	18	簡易救護所	簡易救護所	36	簡易救護所
7	審判員	審判員	19	総合案内所	総合案内所	37	総合案内所
8	競技補助員	競技補助員	20	救護室	救護室	38	救護室
9	競技係員・補助員	競技係員・補助員	21	記録本部	記録本部	39	記録本部
10	競技係員・補助員	競技係員・補助員	22	観客席	観客席	40	観客席
11	一般観客	一般観客	23	観客席	観客席	41	観客席
12	撮影エリア・役員待機所	撮影エリア・役員待機所	24	観客席	観客席	42	観客席

MIZUNO SPORTS PROMOTION FOUNDATION

1970 ▶▶▶▶▶ 56TH ▶▶▶▶▶ 2026



スポーツを愛する人たちへ

私たち、ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの普及、振興に必要な事業を行い、
スポーツを愛する人たちを応援しています。



公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



ぼうりよくこういとうそうだんまどぐち
スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りようかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください

「スポハラ」をなくすためには
「いかなる理由でも、指導者・
コーチによる不適切な行為は
あってはならない」

とスポーツに携わるすべての人が思うことが重要です。

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書 >>>



『スポハラ』根絶に向けた取組み



JSPPO
Japan Sport Association

① 教材・動画の公開

グッドコーチを目指して

グッドコーチなら? / バッドコーチなら?

ケーススタディから考える

保護者の役割

- 技術のコーチングよりも「安全・安心なスポーツ環境の守り手」として子どもに寄り添う
- 保護者は最も重要な「他者」

暴力は違法行為

プレイヤーのミスに対するコーチング

ケーススタディ①

「暴言」

暴力と同様の違法行為

ケーススタディ②

保護者との関係構築

スポハラの種類

- 他人に対する配慮を欠いた言動
- 他人の尊厳を傷つける言動

なども、スポハラに繋がりが得るので、「他人に配慮・他人を尊重」して、スポーツをするように心がけましょう。

スポーツに関わるみんなが

他人への思いやり・尊重の

こころを持つことが大切

ケーススタディ③

フェアプレー

誰が「加害者」、「被害者」となるのか?

- 指導者から選手に対するものだけでなく先輩・後輩・友人なども加害者になり得る
- 女性も加害者に、男性も被害者になり得る
- 異性に対するものだけでなく、同性に対してもなり得る

プレー以外の行動等に対する対応

ケーススタディ④

パワハラとは?

自分の立場を利用し嫌がらせを行うこと

肉体的 精神的苦痛を与えるスポーツを行う環境を悪化させる

スポハラを防ぐために…

- 動機・プレッシャー** (不正行為をする心機) 何のためにスポーツ指導を行うのかを考える → 勝つことよりもプレイヤーの成長や幸せのため
- 機会** (不正行為ができる環境) 不正行為が起きにくい環境をつくる → 密室にならないようにする(オープンな指導環境) → 他者の意見を聞き、風通しを良くする
- 正当化** (不正行為を正当化する心機) 「これくらいいいだろう」という考えを改める → 高い倫理観、高潔性(インテグリティ)を身につける

スポーツ現場や組織で取り組むべきこと

- ◆ ガイドラインの作成
- ◆ 「ハラスメントを許さない」という意思を明確にする

〇スポハラに頼らないスポーツ環境を作るためには…

- ・コーチだけでなく、保護者も知識のアップデートが必要!
- ・誰もがスポハラの加害者になってしまう可能性があることから、スポハラが発生しない状況を理解し、予防に努める!

セクシュアル・ハラスメント

ケーススタディ⑤

② 普及啓発活動の実施・イベントの開催

子どもを『スポハラ』から守る!

保護者向けオンラインセミナー

「NO! スポハラ」サミット2024

特別対談

アテネオリンピック 北京オリンピック 東京オリンピック 東京オリンピックメダリスト 東京オリンピックメダリスト

谷本 歩実 塚田 真希 中村 美里

サッカー日本代表監督 森保 一

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPO

Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN  GAMES を応援しています。



大塚製薬



三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信

青森市協賛企業・団体のご紹介

(順不同・敬称略)

青森トヨタ自動車株式会社

青森三菱自動車販売株式会社

株式会社マツダアンフィニ青森

有限会社タイムプラン

青森市新町商店街振興組合

創創舎

有限会社オフィスオー・シー

青森市緑化事業協同組合

青森市造園協同組合

株式会社テクノル

株式会社オカモト

青森市アメニティ事業協同組合

A・Zコーポレーション株式会社

合同会社丸高興業

株式会社エイ・ワンド

有限会社松栄堂

小田桐錦石研究所合同会社

成邦商事株式会社

株式会社しじみちゃん本舗

青森県産米需要拡大推進本部

ヤマモト食品株式会社

鐘屋産業株式会社

二分団ねぶた会

株式会社アイティフォー

青森おでんの会

大和リース株式会社

一般社団法人公縁クロス機構

株式会社吉田工機

株式会社Sky Next

赤平設備工業株式会社

大塚製薬株式会社ニュートラ
シューティカルズ事業グルー
プ東北支店

株式会社CUTE UP

株式会社翁屋

全国農業協同組合連合会青森県本部

イオン東北株式会社

私たちは、青の煌めきあおもり国スポ・障スポ
青森市開催競技を応援しています！

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ

2026

AOMORI CITY

競技会場地マップ

Venue map

国スポ	正式競技(37)	特別競技(1)	公開競技(7)	デモンストレーションスポーツ(39)	冬季正式競技(3)
障スポ	正式競技(14)	オープン競技(3)	(身)身体障がい者が出場できる競技 (知)知的障がい者が出場できる競技 (精)精神障がい者が出場できる競技		

東青地域

青森市

- 国スポ総合開・閉会式
- 障スポ開・閉会式
- 陸上競技
- 水泳(競泳)
- 水泳(水球)
- 水泳(アーティスティックスイミング)
- 水泳(オープンウォータースイミング)
- テニス
- バレーボール(6人制)
- バレーボール(ビーチバレーボール)
- ハンドボール
- ソフトテニス
- 卓球
- 軟式野球
- ライフル射撃(25m)
- ラグビーフットボール(15人制)
- スポーツクライミング(リード・ボルダー)
- アーチェリー
- ゴルフ
- トライアスロン

平内町

- ゴルフ
- 綱引

蓬田村

- モルック

今別町

- 年齢別バドミントン

外ヶ浜町

- ペタンク

- ウォークビンゴ
- カーリング
- ソフトバレーボール
- ターゲット・バードゴルフ
- ドッジボール
- 年齢別ソフトテニス
- 年齢別テニス
- ふれあいボウリング
- ユニバーサルホッケー
- ランジボール卓球
- ダンススポーツ
- 陸上競技(身・知)
- 水泳(身・知)
- アーチェリー(身)
- 卓球(身・知・精)

サウンドテーブルテニス(身)を含む。

下北地域

むつ市

- ローイング
- バスケットボール
- セーリング
- フェンシング
- フライングディスク
- バスケットボール(知)

大間町

- ウォーキング

風間浦村

- ノルディックウォーキング

東通村

- ソフトバレーボール

佐井村

- ふれあいソフトボール

上北地域

十和田市

- サッカー
- バスケットボール
- 相撲
- ゲートボール
- バウンドテニス
- パークゴルフ
- Let's Enjoy バウンドテニス
- バレーボール(身)

三沢市

- ホッケー
- バスケットボール
- 軟式野球
- ソフトボール
- 銃剣道
- 武術太極拳
- いきいき太極拳
- スケート(ショートトラック)
- アイスホッケー
- ボウリング(知)
- 車いすバスケットボール(身)
- デフボウリング(身)

野辺地町

- ハンドボール

七戸町

- 剣道
- ブラインドテニス(身)

六戸町

- 軟式野球

横浜町

- マラソン

東北町

- ソフトボール
- 女子ソフトボール
- ソフトボール(知)

六ヶ所村

- ホッケー
- 軟式野球

おいらせ町

- 軟式野球
- スポーツチャンバラ
- ファイン・ボール
- ブラインドベースボール(身)
- ファイン・ボール(身)

西北地域

五所川原市

- バレーボール(6人制)
- バレーボール(精)

つがる市

- バレーボール(6人制)
- 柔道
- バレーボール(知)

鰯ヶ沢町

- マスターズスイミング

深浦町

- ノルディックウォーキング

板柳町

- ふれあいゲートボール
- ウォーキング

鶴田町

- マラソン&ウォーキング

中泊町

- ビーチサッカー

中南地域

弘前市

- 体操(競技)
- 体操(新体操)
- 体操(トランポリン)
- ソフトボール
- 弓道(近的・遠的)
- ライフル射撃(50m、10m、BR・BP)
- 空手道

黒石市

- バドミントン

西目屋村

- カヌー(スプリント)
- カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)

大鰐町

- パラグライディング
- オリエンテーリング
- スキー(ジャイアントスラローム)
- スキー(クロスカントリー)

- クレー射撃(トラップ・スキート)
- 高等学校野球(硬式・軟式)
- マスターズ陸上競技
- ビリヤード
- フライングディスク(身・知)
- ボッチャ(身)

平川市

- ウエイトリフティング
- グラウンド・ゴルフ
- エアロビック
- インディアカ

藤崎町

- なぎなた
- パワーリフティング
- スポーツウエルネス吹矢

田舎館村

- ユニカール

三八地域

八戸市

- サッカー
- バスケットボール
- レスリング
- 自転車(トラックレース)
- ソフトボール
- ラグビーフットボール(7人制)
- ボウリング
- 空道
- スケート(スピード)
- スケート(フィギュア)
- アイスホッケー
- サッカー(知)
- フットソフトボール(知)

三戸町

- パークゴルフ

田子町

- マラソン

階上町

- 自転車(ロードレース)
- フロアボール

五戸町

- サッカー

南部町

- サッカー

新郷村

- エンジョイ! グラウンド・ゴルフ

県外

宮城県利府町

- 水泳(飛込)

山梨県北杜市

- 馬術

秋田県鹿角市

- スキー(スペシャルジャンプ)
- スキー(コンパインド)

青の煌めき^{きら}あおもり国スポ

翔ける未来へ縄文の風に乗って



競技記録・速報二次元コード

PC・スマホ



フィーチャーフォン
(ガラケー)



第80回国民スポーツ大会 バレーボール競技会ビーチバレーボール種目

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会